

觀音公民館

50周年記念誌



50th Anniversary



公益財団法人 広島市文化財団
観音公民館



天満・福島・観音地区発見エリアMAP

1) 天満小学校の被爆プラタナス



昭和6(1931)年に卒業記念として植えられ、原爆で大きなうろ(幹の中が空洞)ができながらも自らの力で復活した姿を見て、昭和24(1949)年に発行されたPTA新聞は「ぶらたなす」と名付けられ、天満小学校のシンボルとなっている。

2) 被爆樹木クスノキ



被爆時からこの場所にあり、現在でもどっしりと葉を繁らせ、子どもたちに日陰を作っている。植えられている位置が、歩道と車道の間で、普通であれば移植される場所であるが、移植されずに残されている。

3) 明清稲荷神社



由緒については不明であるが、祭神は稲荷大神で、元は現在の天満町20番4号の辺りに鎮座していたが、昭和27(1952)年、都市計画により現在地に遷座した。

4) 天満宮



昔、町内に度々火災が起こり家屋の焼失が多かった。文政5(1822)年、鎮護の神として天満宮を建てた。

5) 三戦役記念碑



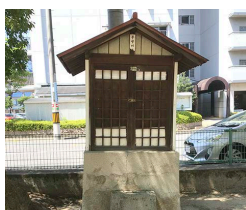
日清戦争、北清事変、日露戦争の三戦役に従軍した観音村西部の帝国陸海軍郷軍人戦死者の氏名が彫られている。

6) 出雲神社



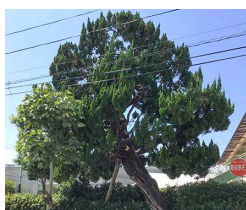
明治24(1891)年五穀豊穡の祈願をこめて出雲神社の祭神、大国主命を祀って孫社とした。

7) 子守地藏



福島川を埋立てた時に川の中でお地藏さんが見つかった。お地藏さんは、元は福島川の川土手にあった子守地藏であろうと考えられたことから、住人が都町の中心にできた公園に祀ろうと運動し、昭和35(1960)年頃に現在地に祀られた。

8) 被爆樹木カイツカイブキ



広島市登録被爆樹木。爆心地から1,900mの付近で被爆し、後にここへ移植された。

9) 福島地区原爆犠牲者慰霊之碑



昭和52(1977)年7月に建立。碑の両側には合祀された犠牲者の名録碑がある。

10) 戦災復興記念碑



昭和34(1959)年旧福島町及び旧南三條町の土地を都市改造事業として再開し、町民の協力と努力の結果、福島地区都市改造事業が完成し、これを記念するとともに、更なる発展を祈って建立された。

11) 金山形石燈籠



江戸時代の創作燈籠の一つで六角形である。濡鷲形に似ており、笠の大きさが落ち着いた柔らかな雰囲気をかもし出している。

12) 大仏殿形石燈籠



東大寺仏殿前の金銅燈籠を原型としたものである。燈籠は元来、仏に燈明を献ずるためのもので、古い時代には仏殿の正面に一基置くことが原則とされていた。

13) 国民義勇隊慰霊碑



殉国国民義勇隊は、建物疎開に出動し被爆された。犠牲となった多数の隊員(約270名と言われている)を慰霊するため、昭和46(1971)年に建立された。

14) 春日形石燈籠



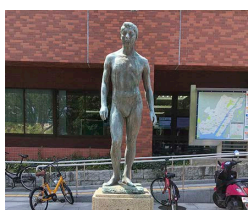
春日大社の六角形石燈籠が基本の形であるが、時代を経るにつれて模様が変わり六角形石燈籠のすべてが春日形と言われるほどになっている。

15) 平和のモニュメント



「平和な社会は 意見の異なる者が共存する ところに生まれる」との言葉が刻まれており、中区中島町の広島工業大学広島校舎南西角に設置している「愛」の碑と対になっている。

16) 彫刻「風雪」



松本隆司作「風雪」昭和56(1981)年3月

17) 水燈形石燈籠



江戸時代には、多くの変形石燈籠が出現したが、この形もその一つである。笠に棘手はなく、また竿と基礎を一体として中台を手すり状に変形させているところに特色がある。

18) 原爆慰霊碑



昭和40(1965)年に広島市観音婦人会によって建立され、この地区に浄土真宗の信者が多かったことから、昭和50(1975)年にこの碑を台座として親鸞聖人坐像が安置された。

19) 凱旋碑



日露戦争に、観音村下組から出征した兵士13人が凱旋したのを記念して、明治39(1906)年5月に建立された。

20) 出雲社



観音地区は農業が盛んであったことから、五穀豊穡を願って出雲神社の祭神、大国主命を祀っている。元は、現在の東観音町30番16号付近にあったが、戦後の都市計画により現在地に遷座された。



21) 架橋修道記念碑



昭和7(1932)年、木桁橋として竣工した初代観船橋と、その連結道路の改修完成を記念して建立された。

22) 祠(広瀬神社分禮)



明治の初めころ、コレラが大流行した時に、これを鎮めるために疫病の神様を広瀬神社から分祀された祠で、広瀬神社の分禮と考えられる。昭和50(1975)年頃までは、「秋祭り」も盛大に行われていた。

23) 延命地蔵



昭和31(1956)年頃、観音本町の森龍司氏が元の貯木場(現在の医師会館)でお地蔵さんを見つけ、初めは観音橋の欄干下に置いていたが、貯木場の埋立を機に、延命地蔵と名付けて現在地にお祀りした。

24) 観音小学校の被爆クロガネモチ



東観音町の住宅に植えられていたもので、被爆当時すでに樹齢100年ほどになっていた。平成元(1989)年に観音小学校に移植されている。幹は熱線や火災で焦げ、爆風で裂かれた跡が残っている。

25) 50mプール跡記念碑



昭和8(1933)年広島県立第二中学校時代に、県下で唯一の50mプールが完成し、観音小学校となってからも底上げて使用されていたが、平成7(1995)年に解体された。

26) 旧制広島二中の門柱と塀



昭和25(1950)年3月、観音二小は南観音小学校から分離独立して、広島市商(現広島観音高校)の地から元旧制二中があった現在地に移転したが、現在でも当時のままの姿で残されている。

27) 観音小学校の被爆クスノキ



爆心地から1,850m、旧制二中時代に被爆し、校舎や講堂は全半壊、プールを残すだけの状態となりながらも、4本のクスノキは生き残り、観音小学校の子どもたちを見守っている。

28) 広島市福島ポンプ場



大雨や高潮などにより、下水道管による排水が間に合わなくなったり、できない場合に、道路等への冠水を防ぐため、ポンプを介して強制的に雨水等を河川に排水するための施設。

<凡例> 1. 地図情報の基本形は平成20(2008)年1月に発行された“まちめぐり観音・南観音再発見-歩いて、知って、楽しもう”を参考に現地調査を行い、追加掲載いたしました。

2. 商店、企業の掲載は控えましたが、ただしランドマークとして商業店舗施設、コンビニエンスストア、スーパー、銭湯、郵便局、交番、学校、教会、他公共施設は掲載いたしました。 3. 地図の範囲は観音公民館エリアに限定させていただきました。

4. 写真の説明については、碑文や看板、文献の他、地元の歴史に詳しい方をはじめ、関係団体等各方面から情報を集めてまとめました。

本MAPの掲載情報は令和3(2021)年2月22日現在のものです。



観音公民館平成 30 (2018) 年周辺航空写真
 ※使用航空写真は国土地理院 地理院地図 2018 年を使用

もくじ

Chapter 01 観音の昔今未来

A . 観音・天満の歴史 (年表)	P 2
B . 観音を調べる (観音 LIFE)	P 6
C . 観音の今	P10

Chapter 02 観音公民館のグループ活動 … P14

Chapter 03 地区紹介

A . 西区役所	P30
B . 教育施設	P31
【コラム】和太鼓「手づくりポンポコ座」、観音音頭 …	P35
C . 地域支援	P36
D . 防災と防犯	P42
E . 町内会活動	P46

Chapter 04 観音公民館ごあんない

はじめよう公民館ライフ !!	P48
観音公民館活動の歴史 (年表)	P49
【コラム】「カンオンの森」活用事業	P51
観音公民館利用ガイド	P52

ご協力いただいた個人・団体・企業の方々 …… P54

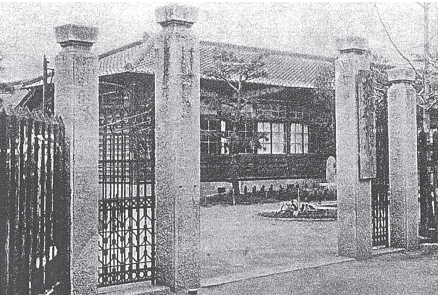
50 年、これまでも、これからも …… P55

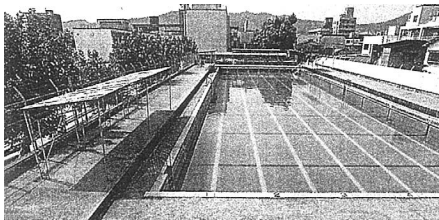
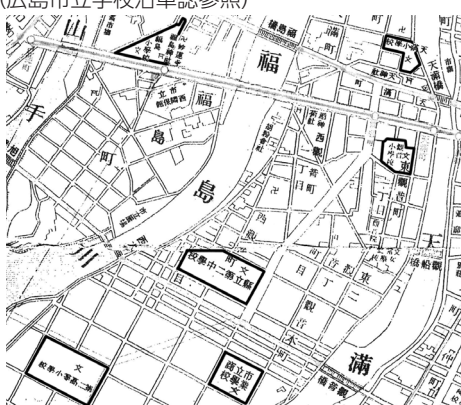


見やすく読みまちがえにくい
 ユニバーサルデザインフォント
 を採用しています。

観音の昔今未来 - 観音・天満の歴史 -

慶長 5 (1600) 年	福島正則が尾張国清洲から広島城に転封 (新修広島市史参照)	天明 8 (1788) 年	期を同じくして、小屋橋を天満橋、木屋川を天満川に改める (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の がんす夜話から引用)
慶長 5 (1600) 年	新蔵新開の埋立完了 (田頭新蔵こと波多野新蔵が小屋新開 (現天満町) 付近から干拓) (新修広島市史及び広島新開地干拓史参照)	文政元 (1818) 年	天満町沖新開が完成したときに、乱獅子善太郎が勧進元になり、諸国の力士を集めて大相撲を興行した (図説広島市史参照)
			
	寛永年間広島城下図 (広島市公文書館提供)		(長崎清信氏所蔵 広島市公文書館提供)
慶長 17 (1612) 年	田頭新蔵が新蔵新開から観音様を発見、この地に観音堂を祀り観音新開と呼ばれるようになった。その後、地名を観音村と改める (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の続々がんす横丁から引用)	文政 5 (1822) 年	町内で火災が多発したことから、天満宮の御霊徳により、この災禍を免れたいと町役人綿屋七衛門知孝と田中屋嘉三次幸福が天満宮の鎮護の神様として、学問の神様菅原道真を祀った (天満宮境内の石碑及び平成 14 (2002) 年発行天満宮鎮座 180 年祭「天神様をたたえる」参照)
元和 5 (1619) 年	浅野長晟が紀伊国和歌山から広島城 (42 万 6 千石) に転封 (新修広島市史参照)	慶応 3 (1867) 年	観音村の農人某は京都に上がり、「京菜」の種子を持って帰りこれの栽培を試みて成功したのが「広島菜」の始まりである (広島市史第四巻から引用)
			
	浅野長晟像 (広島市公文書館提供)		(写真 広島県立文書館提供)
天明 8 (1788) 年	天満町は、元小屋新町と称したが、火災の多さから天満宮 (火雷神を祀る) の霊徳をもって火災を免れようと町名を天満町と改めた	明治 6(1873)年 4 月 20 日	観音村沖新開に信成舎創立 (現 広島市立南観音小学校 (広島市立学校沿革誌参照)
		明治 6 (1873) 年	寺町報専坊に学校創立 (広島市立学校沿革誌参照)
		明治 7 (1874) 年	天満町に鳳生舎創立 (現 天満小学校) *明治 6 (1873) 年 4 月 20 日説もある (広島市立学校沿革誌参照)

明治 8(1875)年 5 月	天満町の佐々木彦七宅に初めて郵便箱が設置される (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の がんす夜話から引用)	明治 42(1909)年 10 月 8 日	天満宮が火災により焼失 (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作のがんす夜話から引用)
明治 9 (1876) 年	鳳生舎の名称を廃止し、天満小学校と改称 (広島市立学校沿革誌参照)	明治後半 (1900) 年頃	観音村の山下豊次郎氏がアメリカでの移民経験を生かして促成栽培を思いついたのが始まりで、5 年間の研究が実を結び「大胡瓜」が完成した (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の続々がんす横丁から引用)
明治 15 (1882) 年	観音沖新開を観音村に併合する (広島市史第四巻参照)	大正元(1912)年 9 月	火災で焼失した天満宮を再建 (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の がんす夜話から引用)
明治 17 (1884) 年	天満小学校を至誠尋常小学校と改称 (広島市立学校沿革誌参照)	大正 5(1916)年 4 月 1 日	観音村を改め観音町と称す (広島市史第四巻参照)
明治 18 (1885) 年	観音村の山下民次郎氏が京都地方からネギの種子を持ち帰って栽培を始めたのが「観音ネギ」の始まりである (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の続々がんす横丁から引用)	大正 8 (1919) 年	川添川を福島川に改称 (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作のがんす夜話から引用)
		大正 11(1922)年 12 月 4 日	広島県立広島第二中学校が、現観音小学校所在地に移転 (広島県立広島観音高等学校ホームページ学校概要参照)
	(写真 有田武志氏提供)		
			写真 大正 11 (1922) 年正門付近 (広島県立広島観音高等学校ホームページ学校概要より)
明治 23 (1890) 年	至誠尋常小学校は天満尋常小学校 (東観音一丁目) に改称 (広島市立学校沿革誌参照)	大正 12 (1923) 年	天満尋常高等小学校から福島尋常小学校を分離し福島町に開校 (広島市立学校沿革誌参照)
明治 29 (1896) 年	山下豊次郎がアメリカからイチゴの種子を取り寄せ、イチゴの栽培を始め「観音いちご」と称した (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の続々がんす横丁から引用)		
明治 31 (1898) 年	山下豊次郎が温室で「早生きゅうり」 「なす」 の栽培を始め 5 年後の明治 36 (1903) 年に成功する (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作の続々がんす横丁から引用)		天満尋常小学校正門と校舎 (天満小学校創立百周年記念誌より)
明治 40 (1907) 年	川添村に福島正則の養子八助を祀った小祠が発見され、これを期に福島町と改称 (昭和 48 (1973) 年たくみ出版、薄田太郎著作のがんす夜話から引用)	大正 13(1924)年 4 月 1 日	天満尋常高等小学校を広島西高等小学校の跡地 (現天満小学校の位置) に移転する。元の天満尋常高等小学校は観音尋常高等小学校として改称 (広島市立学校沿革誌参照)
明治 41 (1908) 年	天満尋常小学校を観音村 (後の西保健所あたり) に移す (広島市立学校沿革誌参照)		

昭和7(1932)年 4月1日	広島市第二高等小学校(現 観音中学校)開校。同年5月校舍建築完成 (広島市立学校沿革誌参照)	昭和23(1948)年 5月30日	学制改革により、広島県立第二中学校を広島県芸陽高等学校と改称(現 観音高等学校) (広島県立広島観音高等学校ホームページ学校概要参照)
昭和8 (1933)年	広島県立第二中学校に県下で唯一の50mプールが完成  広島の被爆建造物は語る(観音公民館所蔵)	昭和24(1949)年 4月30日	広島市立第二中学校から広島市立観音中学校に校名変更(広島市立学校沿革誌参照)  昭和32(1957)年の校舍(写真 広島市立観音中学校 歩み続けて50年より)
昭和9(1934)年 4月1日	山手川と福島川を利用して延長9kmの放水路建設に着手 (太田川放水路のあゆみより抜粋 太田川河川事務所)	広島市立観音小学校が広島市立南観音小学校に改称し、広島市立南観音小学校から現観音小学校が分離独立して、南観音町一丁目393番地を校地と定める (広島市立学校沿革誌参照)	
昭和16(1941)年 4月1日	広島市第二高等小学校を広島市第二国民学校(現 観音中学校)に改称 * 4年後の原爆投下により校舎は大破 天満尋常高等小学校を天満国民学校と改称(広島市立学校沿革誌参照)	 大正後半から昭和20(1945)年代頃の学校位置図	
昭和18(1943)年 6月26日	放水路改修工事計画により福島国民学校は廃校し、天満国民学校に合併 (広島市立学校沿革誌参照)		
昭和19 (1944)年	戦局の悪化により放水路建設を中断 (太田川放水路のあゆみより抜粋〜太田川河川事務所)		
昭和20(1945)年 8月6日	広島に原爆投下  原爆投下後の観音地区(写真中央白く見えるのが県立第二中学校、上部の川が福島川〜写真 瀬川清氏提供)	昭和25(1950)年 3月19日	広島県芸陽高等学校が現広島観音高校の校地に移転 (広島県立広島観音高等学校ホームページ学校概要参照)
昭和20(1945)年 8月9日	原爆投下3日後には、己斐〜天満町間で電車が復旧し、多くの市民が勇気づけられた (広島電鉄㈱ホームページ; 広電の歴史参照)	昭和25(1950)年 3月1日 4月1日	広島市立観音小学校が現在地の西観音二丁目390番地の仮校舎に移転 PTAによる校舎の整地作業を始める (広島市立学校沿革誌参照)
昭和22(1947)年 4月1日	天満国民学校を広島市立天満小学校と改称 観音国民学校を広島市立観音小学校に改称 広島市立第二高等小学校の校舎・校地を受け継ぎ広島市立第二中学校として開校(現 観音中学校地)(広島市立学校沿革誌参照)	昭和26 (1951)年	戦争により中断していた放水路建設を再開  埋め立てられる福島川(昭和35(1960)年) (写真 太田川河川事務所提供)
		昭和29(1954)年 8月25日	原爆で焼失した天満宮を8月25日の大祭を機会として本殿を復興(昭和48(1973)年たくみ出版、薄田太郎著作のがんす夜話から引用)

昭和35(1960)年 3月	旭橋が竣工(当時、鋼ローゼアーチ橋としては国内最長)  太田川放水路のあゆみ 国土交通省太田川河川事務所 写真 太田川河川事務所提供	昭和46(1971)年 8月11日	新旭橋が完成、上部を西広島バイパスの高架橋として共用 (国土交通省 国道工事事務所ホームページ参照)
昭和37 (1962)年	小河内町が誕生 太田川放水路の建設により廃川となった福島川に架かっていた小河内橋から名づけられた 都町が誕生 西天満町から独立し、当時の字名から名づけられた (平成6(1994)年2月2日読売ファミリー2月号から抜粋)	昭和55(1980)年 4月1日	広島市が政令指定都市に移行
昭和30(1955)年代後半	天満川右岸、観音橋西詰の上流を埋立(現広島医師会館付近)	平成4 (1992)年	広島食肉市場が福島町二丁目から、草津港一丁目に移転
昭和40(1965)年 5月	平和大通り開通	平成6 (1994)年	広島市を中心にアジア競技大会を開催 公民館において一館一国地域応援事業を実施(観音公民館は台湾を応援)  皇太子殿下と雅子妃殿下(写真 有田武志氏提供)
昭和43(1968)年 5月	太田川放水路が完成(太田川放水路のあゆみより抜粋 太田川河川事務所)  (福島川埋め立て地に立つ西消防署、福島生協病院 昭和35(1960)年12月〜写真 瀬川清氏提供)	平成7 (1995)年	現在の南観音橋付近から、上流に向けて天満川右岸の高潮堤防工事が始まる
昭和43(1968)年 10月1日	広島県芸陽高等学校から広島県立広島観音高等学校と校名を改称(広島県立広島観音高等学校ホームページ学校概要参照)	平成15 (2003)年	国道2号線西広島バイパス観音高架橋が開通(国土交通省 国道工事事務所ホームページ参照)
昭和46(1971)年 8月11日	国道2号線西広島バイパスが観音本町から五日市町まで暫定2車線で供用開始	平成18 (2006)年	観音橋を解体 大正12(1923)年に架橋された観音橋は、昭和20(1945)年10月の阿久根台風により落橋、昭和26(1951)年にかけ替えられたが、昭和35(1960)年頃に橋脚が沈み車の通行が禁止された(四国五郎著作の広島百橋を参照)
		令和元 (2019)年	天満川右岸の南観音橋から広瀬橋間の高潮堤防工事が完了 (国土交通省 太田川河川事務所提供)  東観音町付近の高潮の状況(平成16(2004)年台風16号)(太田川河川事務所提供)

観音の昔今未来 — 観音を調べる —

令和元（2019）年度広島県立広島観音高等学校の生徒が、「産業社会と人間」の時間に観音の町をフィールドワークして歩いてみました。その成果を「観音 LIFE」という冊子にしました。高校生から見た観音の町のいろいろな魅力がまとめられています。

■観音 LIFE とは

観音 LIFE 発行にあたっての棟田龍司校長からの言葉。

=====

平成 10（1998）年に総合学科としてスタートしてから、本校では「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」で本校独自の取り組みを行ってきました。そして今年度からは、これまでの改善点を整理して、さらにバージョンアップしています。

1 年次の「産業社会と人間」では「自己を知る」・「地域を知る」、2 年次の「総合的な学習の時間」の POPURA I では、「広島を知る」・「北海道を知る」、そして 3 年次の「総合的な学習の時間」の POPURA II では、これまでの集大成として、各自が自分自身で課題を設定し、解決に向けて研究する、という大きな流れを組んでいます。そういう意味では 1 年次で取り組む「産業社会と人間」が 3 年間の

主体的な学習活動の基盤となると言っても過言ではありません。

具体的には、1 学期の「職業人インタビュー」や 2 学期の観音の町の「フィールドワーク」の取り組みを通して、自己の在り方を考えたり町の魅力を再発見したりしました。これからは「観音プロジェクト」として、町が抱える課題の解決方法について考えていく予定です。

この度の「観音 LIFE」は、各クラスが 8 班に分かれて、町の魅力を再発見し、掘り下げて、近隣の地域の人たちに情報発信する取り組みをまとめたものです。冊子にすることで一人でも多くの方に見て頂き、御意見や御指導を頂戴できれば幸いです。

■追記

1 年 1 組から 6 組が各 8 班、計 48 テーマの観音地域の風景や建物、歴史、お店を調べています。

テーマは Building（建物）、Foods（食べる）、History（歴史）、Play（遊ぶ）、Shop（お店）、View（風景）の 6 テーマです。なおページの都合上、観音 LIFE 掲載のテーマの中、観音公民館エリアの風景と歴史と建物を中心に抜粋して記載いたしました。ご了承ください。左記表は、広島観音高等学校 1 年生（令和元（2019）年度）全クラスの取り組みテーマです。なお、この「観音 LIFE」は観音公民館で展示してありますので是非ご来館の上、お読みください。

組	班	テーマの分野	取材対象	ページ
1	1	Foods(食べる)	シナワウ	2
	2	Shop(お店)	大黒屋書店	3
	3	View(風景)	天満川風景	4
	4	History(歴史)	観音ねぎ	5
	5	History(歴史)	鈴花	6
	6	View(風景)	天満川	7
	7	Shop(お店)	ちどり湯	8
	8	Foods(食べる)	すいーつ工房 夢菓子	9
2	1	Play(遊ぶ)	Amipare	11
	2	Play(遊ぶ)	観音バッチングセンター	12
	3	View(風景)	公園	13
	4	Foods(食べる)	こねこね工房もみじ	14
	5	Foods(食べる)	Morning Juice Stand	15
	6	Shop(お店)	廣島クリニック	16
	7	History(歴史)	黄瀬神社	17
	8	Building(建物)	観音公民館	18
3	1	Shop(お店)	美容院 OREGA	20
	2	Foods(食べる)	田中食品	21
	3	View(風景)	公園 南観音第一公園	22
	4	Building(建物)	消防防壁	23
	5	Foods(食べる)	マインスガーデン	24
	6	Play(遊ぶ)	やわらぎ幼稚園	25
	7	History(歴史)	西念寺	26
	8	Play(遊ぶ)	やわらぎ保育園	27
4	1	Foods(食べる)	FORET	29
	2	Foods(食べる)	夢菓子(スイーツ)	30
	3	Building(建物)	観音院	31
	4	Play(遊ぶ)	観音バッチングセンター	32
	5	View(風景)	リバーサイド	33
	6	History(歴史)	観音寺	34
	7	Shop(お店)	福文堂	35
	8	Shop(お店)	みやま園芸	36
5	1	Building(建物)	J A	38
	2	Building(建物)	観音町教会	39
	3	View(風景)	ヘリポート	40
	4	Play(遊ぶ)	観音バッチングセンター	41
	5	Foods(食べる)	食家 じいじとばあば	42
	6	History(歴史)	銭湯 ちどり湯	43
	7	Shop(お店)	Spark	44
	8	History(歴史)	西念寺	45
6	1	History(歴史)	水本木型製作所	47
	2	Foods(食べる)	夫木亭	48
	3	View(風景)	南観音橋側の川	49
	4	Building(建物)	山城屋	50
	5	Shop(お店)	たむら人形	51
	6	History(歴史)	観音本町公園	52
	7	Foods(食べる)	味楽亭	53
	8	Play(遊ぶ)	喫茶まつら	54
編集後記				55
広島県立広島観音高等学校の紹介				56



1 年 1 組 6 班
View ～風景～

地域の憩いの場
天満川

これは天満川です。川沿ではランニングや犬の散歩、釣りを楽しんだりできるので、地域の憩いの場として多くの人に親しまれています。←下流に向かって撮影して天満川。手前には野性のカモもいる。

天満川のカモ

天満川には多くの野生の鳥が生息しています。中でも、カモはアカリユウキウカモという種類で、とても人なつこく、人間が寄っていくと、カモも近寄ってきます。

天満川で優雅に泳ぐアカリユウキウカモ

そのほかにもこんな鳥もいます……カモメ、サギ……

体を鍛えるのにオススメの器具

川沿いのランニングコースには、体を鍛えるための器具が備わっています。体を動かすのに適した場所なので、オススメです。

川沿いのランニングコースにある器具

1 年 4 組 5 班
View ～風景～

River Side

昔は「マワリ」アサリ、ワルマエビがとれた。今はとれない。

もっ昔はカブガニの夜遊がいたんだよ。

観音ねぎおじさん

やまがら

1 年 3 組 3 班
View ～風景～

町から愛される南観音第一公園

この公園では、数多くの鳥や花が咲き、人々も散歩やジョギングを楽しむことができます。

EVENT

grand golf game
summer festival
inoko festival
Tondo festival

02 休めるベンチ

03 たくさん生き物

1 年 6 組 3 班
View ～風景～

観音の町に流れる魅力いっぱい「天満川」

GOOD

コンクリートで整えられた道は歩きやすく、ランニングやウォーキングをする人が多く見られます。

BAD

昔は川でたくさん貝がとれていた。しかし現在では、団地が増えた影響で「ゴカイ」の生息場所がなくなっており、貝が減ってしまいました。

01 貝の減少

02 休めるベンチ

インタビュー

interview

03 たくさん生き物

04 たくさん花

観音の昔今未来 - 観音の今 -

令和2(2020)年1月26日(日) 観音公民館ホールで『浅野氏広島城入城400年記念事業』として開催したシンポジウム「観音地域も400年！地域のこれからを考えるおとなとこどもの語り合い」。干拓地として誕生した観音新開が、浅野藩政下に沖へ向かって発展してきた歴史のなかで、「観音地域のこれまで」の沿革を参加する皆さんで共有し、「観音地域のいま」について登壇者それぞれの活動や思いを紹介し、最後に「観音地域のこれから」についておとなと子どもがそれぞれにできそうな役割を語り合い、観音地域を盛り上げるきっかけとするために実施しました。



シンポジウムで発表された①広島市立観音小学校、②広島市立観音中学校、③広島県立広島観音高等学校、④観音地区連合町内会、⑤観音学区社会福祉協議会、⑥広島観音町郵便局の現在の取り組みや未来に向けた思いを紹介します。

広島市立観音小学校の取り組み

◆観音地域＝観音ねぎからの取り組み 「観音ねぎから学ぶ 自分たちの暮らすまち “観音地域”」

「観音と言えば？」と聞かれると、5年生全体の40%が、「観音ねぎ」と答えた。しかし、観音ねぎについて何も知らないことが分かり、「どこで作っているのか」「どこに行けば買えるのか」「どんな味がするのか」と様々な疑問が浮かんできた。

観音ねぎの種を植えたり、南観音にあるねぎ



農家さんを訪ねて質問をしたりして、観音ねぎについて学んだ。昔、観音地区のどこにでも見ら

れたねぎ畑は今やあまりみられなくなり、観音ねぎを作っている農家も減っている。自分たちで観音ねぎを愛情こめて育てた経験も加わり、「観音ねぎを残していきたい」という思いをもった。

今年はその思いから観音ねぎや観音地区を盛り上げるために、観音公民館のキャラクターである

「カノンちゃん」の友達「KANネギちゃん」を考え、公民館まつりで発表した。

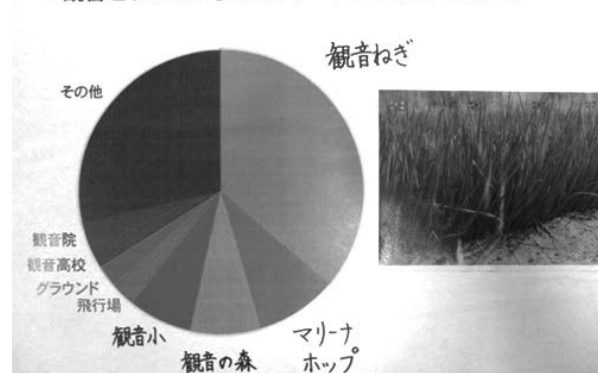


KANネギ

◎この会に参加して

- これまで聞けなかった観音の歴史や中学生、高校生の活動が分かりました。
- 観音地域を盛り上げるために、たくさんの大人と子どもの関わりが増えたらいいなと思いました。
- 自分の意見がはっきりと言えたことがよかった。

「観音といえば？」のアンケート結果(5年生調べ)



広島市立観音中学校の取り組み

◆観音ねぎを使った料理の取り組み 「地域の方と一緒につくる観音ねぎを使った料理」

地域の特産である「観音ねぎ」。通学途中によく目にしていた人もいなかで、実際に食べた経験は記憶にはなく、観音ねぎの成り立ちや特徴など知らないことばかりであった。

長年観音ねぎを食してきた地域の方から、観音ねぎを使った料理を教わり、観音ねぎの味や特徴



を自分たちで調理し、食べることを通じて学ぶことができた。今も地域で観音ねぎが生産されていることをとても誇らしく思い、生産者の方々への感謝の思いも同時に抱いた。

◎観音ねぎの特徴

- 普通の葉ネギよりも白い部分が長く、やわらかくて、甘みがある。
- 独特の風味や香りがある。

◎この会に参加して

- 観音地域について、これまで深く考えたことがなかったのでとてもよい経験になりました。
- 思いつくだけでなく、実際に話すと考えがまとまったり、他の人の意見を聞いたりすることができし、行動することができると思いました。

広島県立広島観音高等学校の取り組み

◆観音地域を足で調べて魅力再発見！ 観音の町・地域再発見「観音 LIFE」の作成 (※観音 LIFE については6頁をご覧ください。)

1年生の「産業社会と人間」の時間に、観音の町のフィールドワーク(事業所等の訪問)の中で、自分たち自身で取材先を開拓したり、インタビューのアポイントメントを取ったり、日程の調整をしたりして、高校生の視点で気がついた観音

の魅力をまとめた。

観音の町について親しみをもち、地域についてさらに興味を持ち、地域で働いている人々や、日常の風景を改めて見直し、物の見方や考え方を深めることができた。この学びは地域の課題を発見し、解決に向けて話し合う「観音プロジェクト」に引き継がれている。

◎この会に参加して

- 観音の歴史や小、中学生が発表した「観音ねぎ」について興味がわきました。
- 小、中学生の取り組みを地域全体の催しとして行い、地域住民に観音の魅力を再発見してもらうことで、観音の町に深く興味を持ってくれる効果を期待したい。
- 今後も、観音の町の魅力を発見し、より良い地域にしていきたい。



観音地区連合町内会の取り組み（田頭 一徳 会長）

観音地域について知りたい、学びたいという子どもたちの声に応えたい！

観音の干拓地は、私の先祖となる「田頭新蔵」が、現在の天満町あたりから広島湾の沖に向かって干拓事業を行ったことから始まります。そのような経緯があって、観音の歴史や地名の由来などについて、報道機関から取材を受けたことがあります。知っていることをいろいろとお話しましたが、知らないこともまだまだあり、観音地域のことをもっともっと知りたいと思いました。

以前は、観音公民館で活動する歴史グループがあり、それなりに詳しい人はいました。しかし、高齢化が進み、今では語り継ぐ人が少なくなってきました。観音に住む子どもたちや新しい住民の「地域について知りたい、学びたい」という思いにどのように応えたらよいのか、自分が語り継いでいかなければならないと悩んでいます。今後、

地域の歴史を学ぶためのグループを作って、賛同いただける方がおられたら一緒に活動できないかと思っています。

連合町内会会長を現在務めている中、新旧住民のつながりの希薄化を感じています。新旧住民の世代を超えた交流がもっと必要だとも感じています。町内会に入っていたきながら、さまざまな町内行事に参加しながら、地域を知り、親しみをもっといただけるようにするにはどうしたらよいか、今後の取り組みとしてぜひ広くお知恵をお借りしたいと思っています。



広島観音町郵便局の取り組み（大津 忠司 局長）

情報発信の拠点として機能強化を図る

観音地区は、河岸に囲まれ、緑道や公園が身近にあり自然をたっぷりと感じる事ができる街です。またその反面、津波や高潮、内水氾濫などが心配される地域でもあります。いざ、災害が起こった時の行動と防災に対する地域が一体となった取り組みの必要性を感じています。

地域の皆さんにとって親しみやすく、利用してみたいと感じていただける郵便局になるために、日常の業務に加え、情報発信の拠点としての機能強化が求められていると感じています。例えば、

- ①まちかどガイドマップの配布や地域の行事・イベントの周知の機会を増やすこと
- ②特殊詐欺の防止に備えて、警察と連携を図ること
- ③防災や救命に関する住民のニーズに応える情報の提供等

今後は、地域に根差した郵便局として、地域と連携を取りながら、どんな地域貢献ができるかを考えていきたいと思っています。



<令和2(2020)年に広島観音町郵便局の取り組みを掲示>

観音学区社会福祉協議会の取り組み（定野 和広 会長）

「ずっと住み続けられる観音」を目指して！

観音学区社会福祉協議会は、「より暮らしやすい観音、元気になれる観音」を目指して定例会を毎月第1月曜日に開催しています。

また、観音地域の諸団体と連携を密にして地域情報の交換や行事の企画を行っています。

- ・1月は「とんどまつり」を実施し、観音小学校オヤジの会「KAN-ON-F CLUB」さんの協力を得て、子どもたちにはもちつき体験をしてもらいました。
- ・3月には「かんおんファミリーウォーキング」を実施。
- ・8月には子どもたちが大いに盛り上がったすいか割りなどの夏まつりを開催しました。

このような活動を通じて地域住民の仲間づくりや健康増進を図っています。

また福祉活動としては、地域の高齢者の相談窓口である観音地域包括支援センターとも連携しな

がら地域にお住いの高齢者の課題解決に向けた支援などを行っています。なお高齢者地域支え合い事業「ふれあい観音」は、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会、地域福祉推進委員など地域団体、ご近所が一体となって高齢者を見守り支え合うことを目指して組織しました。

今後、福祉の向上を目的とした活動や地域の行事活動を盛り上げ、継続していきたいと思っています。そのためには、企画の段階から運営等まで一緒に担う地域住民が増え、そして地域内の事業者などの支援があればと感じています。そうすれば、これまで同様に、「ずっと住み続けられる観音」であり続けられると思います。



観音の未来を語り合う ～登壇者発表・来場者アンケートから～

「こども」と「おとな」が交流する機会を増やしてほしい！

- ①世代や所属に関わりなく、みんなが顔を出せるイベント（できれば子ども中心）を増やす。
- ②職場体験や町体験の一環として、事業所とのつながりを深める。

観音の歴史をもっと知りたい！

- ①南北に広がる干拓の歴史を学んで、後世に伝える。
- ②観音ネギを使ったメニューをイベントで紹介。SNSなどを使って地域情報として世界に発信する。

観音公民館で取り組んでいきたいこと！

- ①みんなの楽しい思い出づくりの場の創出
⇒こどもとおとなが交流を深められる各種イベントを行う。

- ⇒企画の段階から、子どもたちにも参加を呼びかける。
- ②子どもたちが地域に愛着や誇りをもてる場の創出
⇒観音ネギや地域の特色を広める。
⇒観音の歴史を知って、語り継ぐ人を育てる。



Chapter 02

観音公民館 — グループ活動 —

現在 47 のグループの皆さんが興味や関心のある学習を通して交流し合い、地域づくりを目指した活動を行っています。各グループは会員により自主的に運営されていて、だれでもいつでも入退会できます。一緒に学びたい会員を募集していますので見学や体験にぜひお越しください。



 は、広島市の「高齢者いきいき活動ポイント事業」に登録しているグループです。

子育て

毎週木曜日
10:30 ~ 12:00

はぐはぐ

設立：令和元(2019)年
人数：13名
会費：200円/月

はぐはぐは、ママ達で運営している育児サークルです。触れ合いマッサージや音楽に合わせたリズム体操、絵本の読み聞かせや工作などの活動を行っています。夏にはお祭りや水遊びをしたり、節分やクリスマス会など季節に合わせた様々なイベントも企画しています。

子育ては閉鎖的になりがちですが、はぐはぐに通う事で入園前に集団生活を経験する事ができ、お子さんの人見知りが減ったと話されるママも少なくありません。子ども達の成長をママ同士で見守り喜び合ったり、育児の悩みを打ち明け合い情報交換をしたりと、日々の子育ての励みになっています。



子育て

毎週月曜日
9:00 ~ 14:00

ママの応援団どんぐり

設立：令和元(2019)年
人数：3名
会費：なし
(材料費などはそのつど回収)



広島市西区を中心に活動する、ママによるママの応援団「どんぐり」です。

運営しているのは、子育て真っ最中のママ。親子で楽しめるイベントを企画したり、ママたちがホッと一息つく時間を過ごせるようにお手伝いしたりしています。

また、広島のママたちにおすすめの場所や講座などもご紹介しています。

毎日子育てを頑張るママたちに！お届けしたいことが盛りだくさんです。

ぜひホームページなどもご覧になってみてください。

高齢者学級

第3木曜日
13:30 ~ 14:30

宝寿大学

い
き
い
き

設立：昭和49(1974)年
人数：30名
会費：3,000円/年



宝寿大学は昭和49(1974)年に創立し、本年度で46年を経過しています。往時の学生数は200数十名を擁し平成11(1999)年、運営効率化のため、各グループは自主グループとなりました。総合大学から単科大学へと改組した形です。

現有学生数は30名ですが、4月の入学式から翌年3月の終了式に至る間、年中行事としての花見会、文化祭、旅行会、敬老祝賀会、同系のグラウンドゴルフ同好会、歌の会は広島市高齢者いきいき活動ポイント事業の対象です。

パソコン

第1・2月曜日
13:00 ~ 17:00

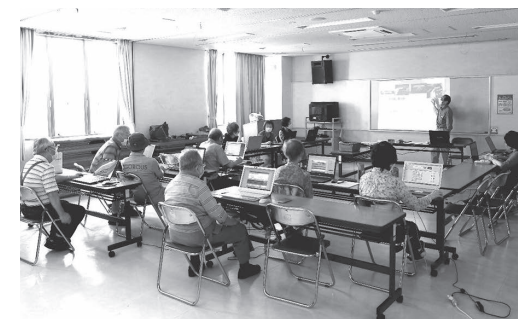
観音スマホパソコン学習会

い
き
い
き

設立：平成18(2006)年
人数：16名
会費：500円/月

パソコンは今や誰でもが使える、人によっては使わざるをえない、使わないと損をする機器になっています。当グループではWord、Excelを使って文書作成、データ管理、写真(画像)編集、加工。電子メールの交換。テレワーク(ビデオ通話)。インターネットを使って情報、知識、娯楽などが瞬時に入手できる感動を共有しています。

今年度からパソコンを持ち歩けるようにした、スマートフォンの学習も取り入れています。スマホ、パソコンを使うことにより知的刺激を受け、脳の若返り効果があります。さらにマウス操作、キーボードをたたく指先作業もその効果をもたらします。



パソコン

毎週土曜日
13:00 ~ 17:00

ちょこボラ パソコンステーション

い
き
い
き

設立：平成14(2002)年
人数：16名
会費：なし



私たちのグループは地域の皆様のパソコン操作を手助けする目的で発足しました。

当初はパソコン相談室と時々ワード、エクセル、インターネット等の講習会、会員の勉強会を開催していました。

最近では、目覚ましい勢いで進化し続けるソフト(OS)に対応出来るよう相談室でパソコンの初心者から、使いこなしたい、新たに購入したい、購入して操作法が分からない方等の悩みに応じています。どなたでも都合の良い時間帯にお越しください。

着物着付

第2・4金曜日
13:00～16:00

着付同好会



設立：平成 25 (2013) 年ごろ
人数：13 名
会費：1,000 円／月



こんにちは。第2・第4金曜日の午後1時30分から約2時間、公民館2階奥の和室で着物のお話や着付けの練習をワイワイおしゃべりしながら楽しくしております。若い頃に習ったけど…とか、お母様やお婆様の着物に袖を通したい…とか、着物には興味があるのだけれど初めてで…とか、きっかけは様々ですが、皆さんご自身のペースで着付けに向き合っていると思います。

是非のぞいてみてください。お待ちしております。

編物

毎週土曜日
10:00～12:00

ストレッチ手編み



設立：平成 4 (1992) 年
人数：12 名
会費：2,500 円／月

ストレッチ手編みは、棒針と鍵針が合体したような編針で編みます。従来のものと比べるととても早く出来上がります。

毎週土曜日の10時～12時まで皆さん和気あいあいと手を動かし、くちを動かし、ボケ防止よね！と頑張っています。

各自、編みたい物を編み、何度も同じことを先生に質問しながら、完成した作品は世界に一つだけのものです。公民館まつりでは、無料体験コーナーもあります。

先生がとても優しく教えてくださいます。是非来てみてください。



囲碁

毎週土曜日
13:00～17:00

うろ(烏鷺)の会



設立：平成 6 (1994) 年
人数：16 名
会費：400 円／月



うろの会は囲碁を楽しむ会です。会員は現在16人ですが、土曜日の活動日の出席は各自の都合によるので、10人前後です。最近は女性の入会もあり、華やかさも加わって碁の奥深さの探求にも花をそえています。

会員は初心者レベルから五段レベルまでいて、和気あいあいとやっているの、気楽に立ち寄ってみてください。

囲碁のことを烏鷺(うろ)というのは、黒石と白石で行うので、黒いカラス(烏)と白いサギ(鷺)からの昔からの言い方です。

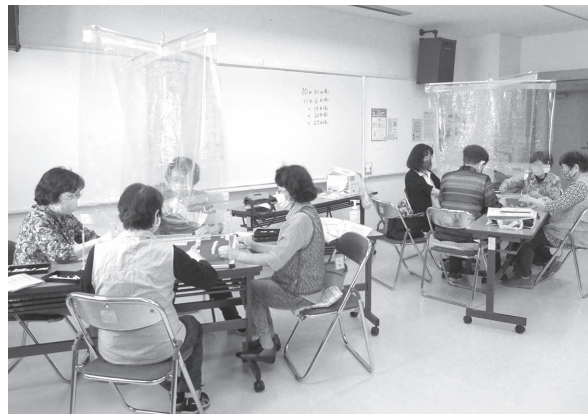
健康麻雀

毎週金曜日
13:00～17:00

観音健康まーじゃんクラブ



設立：平成 29 (2017) 年
人数：33 名
会費：300 円／月



健康まーじゃんの「賭けない飲まない吸わない」の「3無い」スローガンを掲げ、高齢者の「健康づくり 生きがいづくり 仲間づくり」の「3づくり」を目的とする。まーじゃんによって高齢者のいきいき活動及び地域の活性化を図る。

おすすめポイントは…麻雀は偶然性の強いゲームです。思い通りにはいきませんがマナーエチケットを守って勝っても負けてもワイワイとまーじゃんはどなたでもお気軽に楽しめるゲームです。

ちんどん

第1・2・3木曜日
18:00～20:00

スーパーちんどん

設立：平成 20 (2008) 年
人数：8 名
会費：1,000 円／月

「にぎやかに！騒がしく！元気！」を活動モットーとして、皆さんに楽しんでいただけることを励みに日々練習に励んでいます。サクソフォン、アコーディオン、ゴロス(大太鼓)、洗濯板、日本舞踊などを組み合わせたちんどんを地域の夏祭りやデイサービスへの慰問などで年に約35回披露しています。「お富さん」や「それいけカープ」などの楽曲は大変喜ばれます。

昨年はコロナ禍の中で、地域や公民館まつりでの披露はなくなりましたが、次の出演に向けてより一層腕を磨いていきたいと思います。

興味のある方は、一度観音公民館へお越しください。お待ちしております。



読書

第3水曜日
9:30～12:30

はばたき読書会



設立：昭和 45 (1970) 年
人数：8 名
会費：100 円／月



一昔前の昭和44(1969)年頃、読書好きの仲間内で気軽に集まれる公民館が観音にもほしいという機運になり、当時市議で今は故人の松村先生に相談しましたところ、すぐ実行に移され、またたく間に鉄筋二階建の観音公民館が小学校の敷地に建ちました。

あまりの早い実現に感謝と喜びに心躍ってから50年。当初からの会員先輩にお聞きしました。一冊の本をテーマに、それぞれの感想と発見があり、新旧共に楽しく集めたいと望んでいます。

英会話

毎週月曜日
13:30～15:30

英会話サークル



設立：平成 14 (2002) 年
人数：10 名
会費：2,500 円／月

私たち、英会話サークルでは、日々の生活でのトピックスや、行事、家族のこと、旅行のこと、趣味のこと、食べ物のことなどをテーマに、お互いが英会話をたのしむことで、ひとときを過ごしています。



今田先生は、ベテランのインタプリター（通訳）で、フォリナー（外国人）との英語での接し方も丁寧に指導いただいております。

見知らぬ外国の方と話してみたい、初心者の方から歓迎いたします。

いつの日か、観音地区での交流の場などで、外国の方から声をかけられた折にはぜひ、ひとことでも返事したいものですね。

韓国語

第1・2・3月曜日
9:30～11:30

韓国語同好会



設立：平成 20 (2008) 年ごろ
人数：6 名
会費：3,000 円／月

私たちの韓国語同好会は、始まってから約10年になります。その間たくさんの方との出会いがあり、又お引越し等による涙のお別れもありました。

現在は優しく素敵な先生のもと6名で活動しています。ハングルを学ぶだけでなく、時に韓国の家庭料理調理実習を行っています。

コロナ禍で大変な状況ですが、観音公民館で活動できる事に本当に感謝です。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



水彩画

第2・4土曜日
13:00～17:00

土筆会（つくし会）



設立：昭和 53 (1978) 年
人数：5 名
会費：1,000 円／月（入会金 1,000 円）

私たちは、水彩画に魅せられ、絵の具、水、紙の織り成す水彩画を大人から子どもまで描くことを楽しんで活動しています。草花、人形、果物など、静物画を主体に描いています。



表現技術は、描くうちに向上します。最初から上手く描ける人はいません。個性を活かした絵が描けると良いと考えて学び、活動しています。

パソコンなどの機械に書いてもらうのではなく、自分の手で描くことの魅力をこれからも楽しみたいと考えています。

水彩画作品は公民館2階廊下に展示しています。（公民館まつり毎に入れ替え）

陶芸

第2・4土・日曜日
9:00～17:00

陶芸グループ



設立：昭和 47 (1972) 年
人数：16 名
会費：100 円／月



手作り作品で個々人が自由に作り又色々な所で見て来た作品などを基本にアレンジして仕上げ、自宅で使ったりお友達に差し上げたりして喜んで頂いております。

月4回の活動がとても楽しく和気あいあいとしております。

公民館まつりで作品展示＆販売をしています。ぜひ、見に来てくださればうれしいです。

絵手紙

第2月曜日
13:00～15:00

絵手紙教室“愛”

設立：平成 16 (2004) 年
人数：8 名
会費：10,000 円／半年分

活動を始めて16年になります。毎回講師より絵手紙についての豊かなお話があります。その後、季節の花や野菜、行事、出来事を通して各々が感じたこと、思ったことを絵や文字で表現することを楽しんでいます。

「ヘタでいい、ヘタがいい」されど「ヘタを少しでも自分らしさへ」と自問自答し、又、ハガキを出す誰かを想いながら筆を動かすおだやかなひと時はあっという間に過ぎます。

公民館内や公民館まつりでの展示も励みにしています。



水墨画

第1水曜日
10:00～12:00

すみ絵会



設立：平成 24 (2012) 年
人数：7 名
会費：1,700 円／月



墨で五色の表現が出来る不思議な世界です。仲間同志で楽しく描いています。

絵心がなくても大丈夫！新しい事に挑戦してみよう。

是非、一度見学に来てください。待っています。

ピアノ

第1・2・3木曜日
10:00～13:00

い
き
い
き

設立：平成5(1993)年
 人数：15名
 会費：3,000円/月



私達、ピアノ同好会は、毎月3回、木曜日のお昼に、片岡先生のご指導で、練習を頑張っています。

例年、2月の誕生会、6月の交流会で、楽しい時間を過ごしています。

12月のおさらい会では、先生との連弾の曲と、各自が選んだ曲の発表をしています。『南国土佐を後にして』や『花は咲く』、ビバルディー作曲の四季より『秋』、ショパン作曲の『ノクターン』などを弾きました。

ジャズ

毎週水曜日
18:30～21:30

い
き
い
き

設立：平成11(1999)年
 人数：8名+6名
 会費：なし



私たちは、全てのジャズ音楽の源である — Dixieland Jazz を演奏するバンドです。

Dixieland Jazz は1900年頃アメリカ、ルイジアナ州、ニューオーリンズで黒人によって始められた音楽で、“聖者が街にやってくる”、“吉本新喜劇のテーマ”などは皆さんどこかで聞かれたことでしょう。広島では Dixieland Jazz の演奏を聴く機会は少ないのですが、広島フラワー・フェスティバルなどに出演しています。

合唱

第3月曜日
13:30～15:30

い
き
い
き

設立：昭和60(1985)年
 人数：23名
 会費：500円/月



私たちのグループは昭和60(1985)年から活動しています。色々なジャンルの歌を歌いますが、難しい合唱曲より誰でも歌える曲、子どもたち歌っていたような曲、また、ラジオやテレビから流れているいつの間にか覚えている曲を歌っています。講師からはその時代背景や詩の意味など、解りやすく教えて頂けます。懐かしい曲などは当時の事をふと思い出したりします。また、最近の曲にも挑戦します。歌いながら手話をするのも楽しいことの一つです。公民館まつりの時は、会場に来ていただいた人達と一緒に手話と歌で楽しんでもらっています。今、コロナ禍の中でも十分な感染予防対策をして、歌うことを楽しんで心も体も元気でいたいと思います。

合唱

毎週月曜日
20:00～22:00

い
き
い
き

設立：平成16(2004)年
 人数：9名
 会費：300円/月



みなさん、こんにちは。THE FOUR SEASONS (ザ・フォーシーズンズ)です。私たちは毎週月曜夜20時(遅い!!)から2時間、混声アンサンブルや独唱などを練習しています。現在登録メンバーは9名。月曜日の練習にはバス、テノール各1名、ソプラノ2名、ピアニスト1名の5名が参加しています。

日々の鍛錬の成果を、公民館まつり、様々なコンサート、慰問などで披露しております。興味のある方、是非見学にいらしてください。

大正琴

第2・4木曜日
13:30～15:30

い
き
い
き

設立：平成7(1995)年
 人数：6名
 会費：2,300円/月



観音ひまわり会は、大正琴のグループで毎月第2・4の木曜日に練習しています。

大正琴は大正元(1912)年に名古屋の森田五郎の手によって造られた日本独自の楽器です。

教室では杉野先生の基本を大切に指導を受け「一と二と」とリズムを取りながら練習します。練習曲も童謡、演歌、邦楽と多方面にわたり、今は子どもたちに人気の「パプリカ」も練習曲の一つです。

間違えてもめげず、美しい演奏をめざして、日々和やかな雰囲気の中で楽しく練習しています。

オカリーナ

第1・3日曜日
13:00～14:00
第2・4水曜日
14:00～15:00

い
き
い
き

設立：令和元(2019)年
 人数：14名
 会費：3,000円/月



私たちのクラブは、オカリーナを通して豊かな音楽を作り、喜び、楽しみながら活動しています。オカリナは、粘土(大地)から生まれた純粋な自然の楽器です。音楽もまた、自然と同じように、みんなのものであって欲しいという思いを込めて「誰の手にも音楽があるところ」を目指しています。

オカリーナを通して音楽を学び、また音楽を通してオカリーナの魅力を知れるよう日々取り組んでいます。年に2度の発表会も企画しており、奏者と聴衆一体となり音楽を喜んでいける時間も作っています。ステージを踏むことで、愛好家から音楽家になれるよう、またクラブで学び、講師になれるような学びもあります。

民謡

第1・2・3水曜日
13:00～15:00

水謡会

設立：昭和50(1975)年
人数：4名
会費：3,000円/月



民謡水謡会は、観音公民館開館から5年経った、昭和50(1975)年頃に発足しました。現在、本條流師範の山下先生・高次先生にご指導をいただいています。公民館でお稽古ができるという、気軽さと利便性で、趣味で始める方や本格的に学ばれる方など、多くの方に楽しんでいただいています。

また、公民館まつりなど発表できる場をいただき、練習の励みになっています。より多くの皆さまに、日本の伝統文化である、民謡に親しんでいただけたらと願っております。

民謡

第1・2・3木曜日
18:00～21:00

木謡会



設立：昭和50(1975)年
人数：10名
会費：3,000円/月

民謡を楽しいメンバーと唄い、健康に努めませんか!!

日本全国に古くから伝わっている民謡、又昭和、平成に作られた新民謡を三味線、尺八、笛、太鼓に合わせて楽しく唄っています。腹から声を出して気分転換・ストレス解消と大変健康的です!!

一日見学もあります。初心者大歓迎で是非参加をお待ちしています。



民謡

第1・2・3土曜日
10:00～12:00

どうう会



設立：昭和50(1975)年
人数：8名
会費：3,000円/月



私たちのグループは日本民謡コンクールに挑戦したり、イベントに参加したり、介護施設等の慰問を行っています。指導は本條流直師範の二代目本條秀安芸先生です。

生徒は20～80才台で三味線・尺八の生演奏で歌っています。

民謡を通じて地元広島だけでなく、他県の民謡仲間とも交流を深めています。

民謡

第1・2・3月曜日
16:00～18:00

民謡十日市教室



設立：平成19(2007)年
人数：8名
会費：3,300円/月



45年位前に民謡ブームがありました。その時に先代の師匠が作った民謡あきじ会に参加して、現在に至っている。

観音公民館に教室を移して9年になります。公民館に活動場所を替えてからは、冷暖房の効いた教室で練習ができ、駐車場もあり遠くからの生徒さんも大助かりでした。公民館まつりに参加して、発表の場も増え、会員も大喜びです。

我々は日本の民謡を唄い続けて、伝統と文化を継承していく一助になればと思っています。

カラオケ

第1・2・3木曜日
13:00～16:00

カラオケ・ドリーム会



設立：平成5(1993)年ごろ
人数：22名
会費：2,500円/月

歌をうたうと云う事は心身共に、元気をもらう様な気がいたします。

私達サークルは、陽気な方ばかりで、時間の経つのも忘れてにぎやかに、一人ずつマイクを持ち、声をはりあげて先生の選んでくださった新曲を学び歌わせていただいています。

一年に一回、日帰り小旅行を計画したり、忘年会で場所を変えて親睦を図ったり、女性ばかりで、楽しい時間を過ごすことは、何よりも心の栄養剤になっています。



社交ダンス

第1・2・3・4日曜日
10:00～12:00

観音スポーツダンスサークル



設立：平成10(1998)年
人数：12名
会費：2,000円/月



私達のグループは社交ダンスを通して健康で正しい姿勢の元、いろいろなリズムに合わせて、ワルツ、タンゴ、ルンバなど簡単なステップを基本にパーティーでも楽しめるよう練習をしています。

これから始めたいとおもわれている方へ。ダンスは男女が楽しく健康・年齢に関係なく出来るスポーツです。皆さんの参加をお待ちしております。

フラダンス
第2・4月曜日
13:00～15:00

いきいき

設立：平成 14 (2002) 年
人数：5 名
会費：2,000 円／月

観音フラダンスクラブ

第2・4 (月) 午後 1 時 30 分～約 1 時間、ハワイアンのリズムに合わせて右に左に軽やかステップ。適度に運動し、身も心も健康でいることを目指します。
あっという間に 18 年、変わらず活動を続けられていることに感謝しています。
ステージ発表の日は、近い将来再び来ると信じて、笑顔でフラフラ、楽しく練習しています。

フラダンス
第1・3木曜日
14:00～17:00

いきいき

設立：平成 19 (2007) 年
人数：6 名
会費：1,000 円／月

ビッグアイランドレファ

フラが大好きな仲間の集まりです。少人数ですがとても熱心な仲間です。ハワイ在住の先生(クム)なので、直接ハワイで習って覚えて帰ります。フラを踊っているとハワイの情景(風・空気)を感じ心豊かになります。
公民館まつりのステージを初め、ボランティア活動をしていましたが、今年度は新型コロナウイルスで全てキャンセルになりました。でも、いつでもステージに立つことができるよう笑顔を忘れず練習しています。こんな時だからこそ、フラをやっていて良かったと思います。

民謡
第1・2・3・4月曜日
10:00～12:00

いきいき

設立：昭和 45 (1970) 年
人数：4 名
会費：3,000 円／月

松の会

松の会は県民謡を学ぶことにより、公民館活動で得た知識・会員同士の親睦・交流等を計り技能の向上を図るとともに習得の成果を地域の皆さんとの交流の輪づくりにつなげていきたいと思っています。
＊現在、会員全員が高齢者で新しい入部者がいないので、存続の危機状態です！！
◎皆さん、足腰・頭を使って脳を活性化するために、一緒に踊りませんか？！

文章作り
第1水曜日
9:30～12:30

いきいき

設立：昭和 56 (1981) 年
人数：8 名
会費：500 円／月

宙(おおぞら)文章教室

昭和 55 (1980) 年、読書グループ「はばたき」の要望で公民館主催の文章講座が開かれました。読む、書くは車の両輪のようなものと、自主グループ宙(おおぞら)文章教室が始まりました。
安田平一(広大講師)(故人)のご指導の下で、毎月 1 回、各自文章を作成し、年に一冊文集「宙」を発刊、公民館まつりに展示、今年で 36 号。
自分の想いや感動したことを文集「宙」に納めませんか、どなたさまでもお気軽にどうぞ——、お待ちしております。

歌謡
第2・4木曜日
14:00～16:00

いきいき

設立：昭和 49 (1974) 年
人数：13 名
会費：500 円／月

宝寿大学歌の会

歌の好きな男女で組織し、活動は月 2 回。第 2・4 木曜日 14 時～16 時に練習をしております。
声を出すことは健康に大変効果があるとされています。和やかに楽しく歌っています。
先生は無しですが、和気あいあいと時におしゃべりしたりしています。

詩舞
月3回水曜日
13:00～16:00

いきいき

設立：平成 23 (2011) 年
人数：6 名
会費：3,000 円／月

詩舞同好会観音

詩舞とは詩吟に合わせ扇を持ち舞うことです。詩吟は漢詩、和歌を朗詠します。詩舞の良いところは、姿勢が良くなる事、もう一つは曲が短く約 2 分少々です。姿勢の良し悪しは美と健康に関係します。人に与える印象も随分違い、美しい姿勢、軽やかな動作を身につければ若く見えるし強くも見えます。
日本伝統芸能の継承と、発展の為に、小中学校の中に詩吟、詩舞を取り入れて学んでほしいと願っております。

26

27

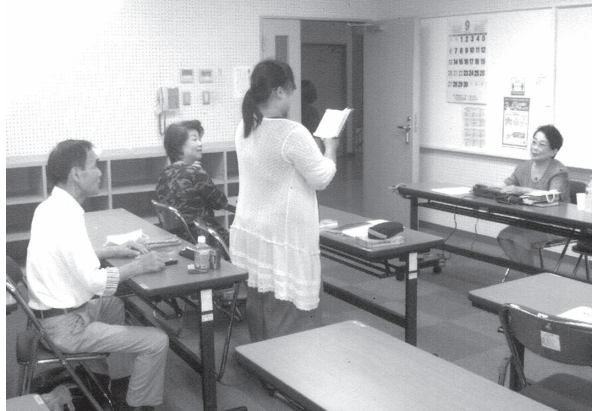
詩吟

第1・2・3木曜日
19:30～21:30

観音鈴峯吟詠会



設立：平成 14 (2002) 年
人数：10 名
会費：3,000 円／月



私たちは、観音鈴峯(れいほう)吟詠会という詩吟の会です。観音地区の会員が増えたことから、平成 14 (2002) 年に観音教室ができました。

先生は、80 歳台の明るく元気で、チャームिंगな女性です。生徒は、比較的高齢者ですが、若い女性を含めて 10 人です。

練習は、毎月、第 1、第 2、第 3 週の木曜日の夜 (19:30～21:30) に行っています。各種コンクールにも挑戦して、楽しく活動しています。

謡曲

第 2 日曜日
10:00～15:00

観謡会

(観世流謡曲同好会及び
観音公民館謡曲同好会の略称)



設立：昭和 45 (1970) 年
人数：10 名
会費：1,000 円／月

観世流謡曲は世界無形文化遺産に登録されている情緒豊かな物語で、曲目は約 220 ある。

皆さんにおなじみの物語をあげると、結婚式の時謡われる「高砂」、正月には「鶴亀」がある。

月例会では、シテ(主役)・ワキ(脇役)など役を決め、ルールに従って物語の文章に抑揚を付け、読んでいく。参加者は和気藹々としてリラックスした時間を過ごしている。

皆さん!! 月例会に顔を出して、私達と一緒に腹から声をだしてみませんか。初心者歓迎!!



バトン

第1・2・3・4土曜日
9:00～11:00

ラブリーバトン

設立：昭和 58 (1983) 年
人数：5 名
会費：3,000 円／月



バトントワーリングの活動を通して、体を動かすことの楽しさ・柔軟性・礼儀や感謝する心を学んでいます。地域の行事や大会にも参加させていただいています。

初心者の方も、経験者も、個人のペースに合わせてレッスンを行っているの安心して通っていただけます。無料体験レッスンも随時行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。一緒にバトンを楽しみましょう!

バトン

毎週木曜日
16:30～18:30

チーム K

設立：平成 20 (2008) 年
人数：6 名
会費：6,000 円／年



私たちは、現在、6 人で活動しています。経験者はもちろん、初めてバトンをする部員も一緒になって、楽しく練習しています。文化祭や体育祭でのパフォーマンスに加え、観音公民館まつりや小学生へのバトン指導など、地域の活動にも積極的に取り組んでいます。

初心者の方も大歓迎です! 是非、私たちと一緒にバトンを回して楽しみましょう!!

卓球

毎週木曜日
13:00～16:00

観音卓球クラブ



設立：平成 14 (2002) 年
人数：27 名
会費：500 円／月

会員の卓球歴は、学生時代に頑張った人、卓球台が工場の片隅にあり昼食もそこそこにラケットを握った人、卓球とは無縁だったが健康維持のために入会した人など様々で、会員の實力もピンキリであるが、そんなことは意に介さず週一回集まって和気あいあいと打ち合っている。

上手な者はレベルの低い者に優しく、レベルの低い者は高みを狙い黄色い声を張り上げながら切磋琢磨をする賑やかなクラブです。

さ～、皆さんも健康維持の卓球をしませんか!



キックボクシング等

毎週月曜日
19:30～21:30

O.F.C

設立：平成 23 (2011) 年
人数：4 名
会費：3,000 円／月

当グループは、ぼちぼち健康のことが気になりだした働き盛りの世代からの要望を受けメタボリック対策にと始まったキックボクシングのグループです。発足は平成 23 (2011) 年の 9 月。丸 10 年活動を続けて居ります。発足時のメンバーは数人とまでになりましたが、今は新人を数名迎え楽しく活動が続いているところです。グループ名の、



【O.F.C】は発起人の方が、おっさんでも、おにいさんでも、お嬢さんでも、お子さんでも皆が楽しんで活動できるようにとの思いからオッサン・ファイト・クラブと命名されたものです。そういったことですので、どなたでもお気軽に参加し更に 10 年 20 年と活動を続けて行けたらと願っております。また、ご要望とあれば知る人ぞ知る古伝空手(宇城空手)の体験も可能となっておりますので、お気軽にご参加ください。

Chapter 03-A

地区紹介 - 西区役所 -

西区のキャッチフレーズは、“川風・潮風・緑の風 地域の力を未来につなぐ”です。西区役所では、健康・子育て・くらし・手続き・まちづくり・防災・地域情報の発信など、区民の暮らしに必要な業務を行っています。地域の課題に対する総合的な支援の要請や区政に関する相談など、気軽に利用してください。



区役所

広島市西区役所

竣工年月日：昭和 55 (1980) 年 3 月 1 日
住所：広島市西区福島町二丁目 2 番 1 号
電話番号：082-532-0925
主な業務：西区の行政事務

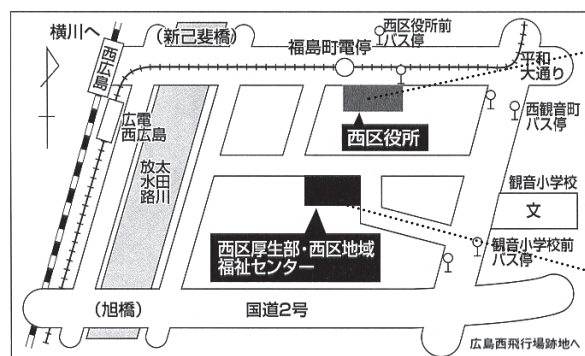


西区役所は、昭和 55 (1980) 年 4 月に、本市の政令指定都市移行に伴い設置され、令和 2 (2020) 年で 40 年目を迎えました。区役所は区民に身近な本市の機関として、戸籍や住民登録、国民健康保険・年金事務、コミュニティ振興や防犯・災害対策、保健・医療・福祉、公園や道路の維持管理・整備等の幅広い業務を行い、「地域共生社会」の実現を目指すとともに、区民の皆様の生活を支えています。また、新たに、区民の皆様と区役所が協働して西区のまちづくりを進めていくための今後 5 年間の指針である「西区アクションプラン 2020」を取りまとめました。今後とも西区の魅力と活力を高めるため、区民の皆様と共にまちづくりを進めてまいります。



西区役所、西区厚生部・西区地域福祉センターの施設概要

西区役所及び西区厚生部・西区地域福祉センター位置図

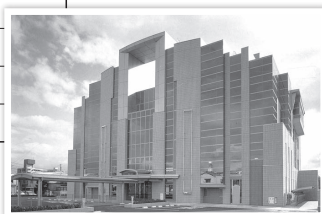


開庁日
・月曜日～金曜日（祝日・休日、年末年始、8 月 6 日を除く）
・午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

※西区厚生部（西福祉事務所・西保健センター）は西区役所とは建物が別になっています。
※令和 3 (2021) 年 1 月現在 ※詳しい業務内容などは西区役所ホームページをご覧ください。

西区役所	
4 階	食堂、講堂
3 階	建築課、維持管理課、地域整備課、西広島駅北口地区区画整理事務所
2 階	区政調整課、地域起こし推進課、会計課、西部市税事務所、西区選挙管理委員会
1 階	市民課、保険年金課、保健所西区分室

西区厚生部・西区地域福祉センター	
4 階	西区社会福祉協議会
3 階	地域支えあい課
2 階	各種相談室など
1 階	生活課、福祉課



Chapter 03-B

地区紹介 - 教育施設 -

天満・福島・観音地区の各学校は、それぞれが古い歴史と伝統があり、各校が特徴のある教育目標や理念を掲げ、実践している地域です。また、天満小学校と観音小学校の被爆樹木は、平和教育の大切な教材となっています。“地域で子どもを育てる”意識が住民同士で共有され、子どもを育てる環境が整っています。



広島市立天満小学校

開校年月日：明治 6 (1873) 年 1 月 12 日
住所：広島市西区天満町 1 番 27 号
電話番号：082-232-6269
URL：http://www.tenma-e.edu.city.hiroshima.jp/



天満小学校は、明治 6 (1873) 年に寺町報専坊に学校設立以来、147 年の歴史を刻んで、現在に至っている大変歴史の古い学校です。学校教育目標を「一人ひとりの子どもの可能性を伸ばし、人間性豊かな子どもを育てる」とし、日々実践に取り組んでいます。最近では、地域の皆様からも、「よく挨拶するね。」「気持ちのよい対応ができたね。」とお褒めの言葉をいただき、感謝しています。

天満小といえば、被爆樹木「プラタナス」です。いつも天満っ子の成長を優しく見守ってくれています。今後も、「たくましい子ども」「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」の育成を目指して、地域から愛される天満小学校を目指します。



被爆樹木プラタナス

広島市立観音小学校

開校年月日：昭和 24 (1949) 年 4 月 30 日
(前身は鳳生舎 明治 6 (1873) 年)
住所：広島市西区観音本町二丁目 1 番 26 号
電話番号：082-232-2361
URL：http://www.kanon-e.edu.city.hiroshima.jp/



「生き生きと学び 心も体も元気な子ども」を教育目標に ○学び合いを大切にする子 ○課題意識をもって学ぶ子 ○明るく素直な子 ○思いやりのある温かい子 ○健康な身体・強い意志と強い身体を持った子 を目指す子ども像として教職員が明るく前向きに「子どもたちに確かな力をつける」をモットーに教育活動を進めています。広島一 緑に恵まれた観音小！敷地が広大な観音小！温かい観音の地域！優しい PTA や KAN-ON-F CLUB (オヤジの会)！そんなみんなが「観音っ子」を育ててくれています。



観音小の大桜

公民館でもいつも温かく声をかけていただき、公民館まつりを子どもたちは、いつもとても楽しみにしています。

公民館でもいつも温かく声をかけていただき、公民館まつりを子どもたちは、いつもとても楽しみにしています。

広島市立観音中学校

開校年月日：昭和 22 (1947) 年 4 月 1 日
住所：広島市西区南観音三丁目 4 番 6 号
電話番号：082-232-0458
URL：http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/index.php?id=j1040&type=2&category_id=3824



観音中学校は、学校教育目標「自信と誇りを持ちより良く生きる生徒を育成する」を掲げ、昭和 30 年代に生徒会スローガンとして定められた「友情と連帯」を継承して、現在は「思いやり」と「つながり」を大切にした教育活動を展開しています。特に「つながり」は観音中学校の誇りであり、仲間との学び合いを通して「横のつながり」を、体育大会や文化フェスティバル合唱の部等の学校行事を通して、学年を超えた縦割り学級群による「縦のつながり」を深めています。学区の小学校との小中連携や地域行事へのボランティア参加による地域連携も活発であり、地域から愛される学校づくりに積極的に取り組んでいます。今後とも応援をよろしくお願い申し上げます。



広島県立 広島観音高等学校

開校年月日：大正 10 (1921) 年 9 月 22 日
住所：広島市西区南観音町 4 番 10 号
電話番号：082-232-1371
URL：http://www.kanon-h.hiroshima-c.ed.jp



「平安の裡に奮闘あり 自由の境に秩序あり 和気藹然たる間に規律節制あり」を校是としている。自由闊達さの中にも責任と自由を重んじる校風として今も生徒たちの間で脈々と引き継がれている。

公民館とは、5 年ぐらい前から公民館まつりでの吹奏楽部やバトン部の参加を通して交流を深めてきた。令和 2 (2020) 年 1 月 26 日(日)には本校 1 年生が、「産業社会と人間」の時間に観音の町をフィールドワークして取り組んだミニコミ誌「観音 LIFE」について、「地域のこれからを考えるおとなとこどもの語り合い」というシンポジウムで発表し、地域の方々と交流した。令和 4 (2022) 年に 100 周年を迎える伝統校として、観音の地域との交流を図っていきたい。



広島市ふくしま保育園

設置年月日：昭和 23 (1948) 年 7 月 1 日
住所：広島市西区福島町一丁目 18 番 1 号
電話番号：082-231-1798
主な業務：保育

ふくしま保育園の保育理念は“和顔愛語”～あふれる笑顔とやさしい心 命♥輝け～です。笑顔と優しい言葉がけにより、情緒の安定に努め子どもの主体性を育むことができるように保育を行っています。0 歳から 6 歳までの子どもたちが、担任や友だちと共に豊かな経験を通して色々なことを学びます。昨年の夏、年長組さんの制作遊びがお店屋さんごっこに発展しました。年長組の子どもたちが自発的にどんなお店にしようかみんなで考えを出し合って決めました。手作り感満載のお店に全園児が買い物に行き売り買いの交流を楽しみました。大きい子は小さい子をいたわり、小さい子は大きい子に憧れ互いを認め合える保育園ならではの異年齢の関りをこれからも大切にしていきたいと思っています。



広島市小河内保育園

設置年月日：昭和 28 (1953) 年 8 月設置認可
住所：広島市西区小河内町二丁目 6 番 8 号
電話番号：082-231-7845
主な業務：乳幼児の保育全般、子育て支援

本園は、「子どもの笑顔をつなぐ」を保育理念として、0 歳児から 6 歳児までの子どもの保育を行い、心と体の発達を育むことを目的としています。



保育園は、生活と遊びの場です。その中で、安心して自分が表せ、身近な大人や友達と気持ちが通じ合い、身近なものに興味を持って関わり、感性が育つことを大切にしています。そして、地域の方々の温かさの中で、子ども達は見守られ、かわいがられています。本園が昭和 28 (1953) 年から小河内町周辺地域の皆様の中で、育まれていることに、人と年月のつながりを感じます。これからも地域の子どもの育ちのために、小河内保育園はここに存在し続けます。

広島市天満児童館

設立年月日：昭和 50 (1975) 年 5 月 1 日
住所：広島市西区天満町 1 番 27 号
電話番号：082-293-1085
主な業務：児童の健全な遊び場の確保と健康の増進

広島市の児童館は現在 118 館あります。西区には 17 館あり西区で 3 番目に開館した歴史ある児童館が天満児童館です。児童館は、健全育成を目的とし乳幼児から中学生まで誰でも利用できる施設です。天満児童館は、公民館より少し離れているので公民館からの健全育成支援として共催事業を児童館で実施出来るのはとても有難いです。卓球教室・バルーンアート教室等、行事を通して色々な体験が出来ます。地域の中で一緒に育てていけることは、とても有意義なことだと実感しています。子どもたちを真ん中にして、地域の方々と連携を取りながら一緒に見守っていけたらと願っています。



広島市観音児童館

設立年月日：昭和 50 (1975) 年 8 月 1 日
住所：広島市西区観音本町二丁目 1 番 74 号
電話番号：082-293-7461
主な業務：児童の健全な遊び場の確保と健康の増進

観音児童館は、小学校の敷地内で観音公民館と隣接という好条件に恵まれた中、地域の小学生・中学生・保護者が付き添う乳幼児を対象に遊びを通じて、児童を健やかに育てることを目的に設けられた子どものための施設です。しかし児童館だけではなかなか幅広い活動にならないが、公民館から例年事業の支援をして頂き子どもたちは多様な経験をさせてもらっています。また一昨年は、公民館まつりや児童館まつりのステージ発表に向け公民館が観音高校と児童館の間に入ってパトントワリングクラブの立ち上げに力を貸してくださり館外での活動として大いに盛り上がり参加した子ども達だけでなく発表を見た子ども達にとってもいい刺激にもなりました。今後も地域の中で認められるような施設に今以上になれるよう努力していきたいと思っています。



天満小学校 PTA

設立年月日：昭和 29 (1954) 年 5 月 10 日
住所：広島市西区天満町 1 番 27 号
電話番号：082-232-6269
主な業務：PTA 活動

天満小学校PTAは、昭和29(1954)年5月10日に設立されました。戦後の混乱期を経て天満小学校区の地域社会が成熟していく中、地域らしさを大切にすることこそが子どもを大事にすることにつながることを、天満小学校の先生方は全身で保護者に伝えてきました。その後、2000年代に入り、地域社会のつながりが希薄になっていく中、当会では、小規模校である良さを生かし、保護者のつながりを大事にした活動を進めました。



ここ数年はSNS等の「つながり過多」による保護者の不安や孤立が問題になっています。当会ではそのような保護者の不安に応えるため、人を組織に合わせるのではなく、組織を人に合わせられるような柔軟な保護者のつながりを目指しています。

観音小学校 PTA (育宝会)

設立年月日：昭和 24 (1949) 年 6 月 22 日
住所：広島市西区観音本町二丁目 1 番 26 号
電話番号：082-232-2361
主な業務：PTA 活動

観音小学校PTAは、学校と家庭をしっかりとつなぎ、子どもが明るく健やかに育つ環境づくりのお手伝いをしています。入学から卒業まで保護者の皆様のご理解を得て、運動会や、おそうじ大作戦などの学校行事への協力や夏休み中のプール開放などの主催事業を推進しています。通学路の見守り活動なども地域の方と一緒に取り組んでいます。こうした親の一生懸命な姿を見て子どもに何かを学んでほしいと願いがばっています。各クラス役員や執行部など、それぞれの役割を分担し力を合わせることで、一人では決して成し得ないことができる、それがPTAです。これからもPTA活動をきっかけとして笑顔があふれる地域になるよう、学校、家庭、地域一体で歩んでまいります。



観音中学校 PTA

設立年月日：昭和 24 (1949) 年 4 月 30 日
住所：広島市西区南観音三丁目 4 番 6 号
電話番号：082-232-0458
主な業務：PTA 活動

観音中学校PTAは、教職員と保護者の努力により、教育に理解を深めこれを推進し、子どもたちの健やかな心身の発達と幸福の増進に努めることを目的としています。全員でPTA活動に関わり、子どもたちがより良い学校生活が送れるよう、一家庭一役を担当し、各委員会、地区会の活動や学校行事などを楽しく盛り上げていただいています。



観音中学校のスローガンである「友情と連帯」は、PTA活動においても「助け合いとつながり」として、これからも学校・地域・家庭とのつながりを大切にしながら、子どもたちの笑顔のために協力していきたいと思っています。

KAN-ON-FATHER'S CLUB (観音小 オヤジの会)

設立年月日：平成 27 (2015) 年 4 月 1 日
住所：広島市西区観音本町二丁目 1 番 26 号
電話番号：082-232-2361
主な業務：観音小学校 PTA 活動

KAN-ON-FATHER'S CLUB(オヤジの会)では、観音小学校PTA活動の一環として学校行事・地域イベントのサポートを行っています。日頃、仕事などで子どもたちと触れ合う時間が少ない中、母親に負けない子どもたちへの思いを！父親だからできることを！との思いで集まり、「子育てを 男気 で 楽しむ」のスローガンを胸に観音小の子どもたちと楽しく触れ合い、子どもたちを元気に、そして、子どもたちから元気をもらう活動に全力を注いでいます。地域活動として、一昨年より念願であった夏祭りを企画し地域行事として開催していただき子どもたち・地域の方々に喜んでいただけました。新年のとんど祭では事前準備・当日の餅つきを行い、杵と臼での餅つきを子どもたちを楽しんでもらっています。



ちへの思いを！父親だからできることを！との思いで集まり、「子育てを 男気 で 楽しむ」のスローガンを胸に観音小の子どもたちと楽しく触れ合い、子どもたちを元気に、そして、子どもたちから元気をもらう活動に全力を注いでいます。地域活動として、一昨年より念願であった夏祭りを企画し地域行事として開催していただき子どもたち・地域の方々に喜んでいただけました。新年のとんど祭では事前準備・当日の餅つきを行い、杵と臼での餅つきを子どもたちを楽しんでもらっています。

和太鼓「手づくり ポンポコ座」 代表 石井 隆明

平成7(1995)年11月、広島市西区福島町にて発足。
福島町、天満町を中心に、観音小学校和太鼓クラブの指導や地域の文化行事、祭などに参加。中でも、毎年2月に行われる節分祭や8月24日、25日に開催される天満宮の夏祭りでは、ねり歩きや踊り、太鼓演奏などで祭を盛り上げています。
大人と子どもと一緒に演奏し、互いに成長しながら地域に根ざした活動を続けると共に、太鼓の演奏だけでなく歌や踊りも取り入れて、見てくださる方々が参加したくなるようなパフォーマンスを目指しています。
老若男女を問わず、座員募集中です。
一緒に楽しみませんか。

右のQRコードから
ポンポコ座の動画が
見れます！→



観音音頭について ~みんなで踊ってまちづくり~

観音在住の作詞家 永岡 紘一さんが詞を書かれ、キングレコードの専属歌手である光島 八千代さんが歌われています。
覚えやすい歌と踊りです。一緒に練習をして、地域に広めましょう。
地域の夏祭りや、観音小学校、観音公民館まつりで楽しく踊りましょう。

右のQRコードから
観音音頭が
見れます！→



観音音頭

安芸の小富士が 遠くに見える
西の空には 己斐の山
夏の祭りは 絆の祭り
元気がして ひと踊り
※さあさ はよきて 踊りんさい
観音音頭だ シャン シャン シャン
集うてシャンの シャシャンのシャン ひと踊り

町に寄り添う 天満の流れ
瀬戸の海には 牡蠣いかだ
秋の祭りは 神輿をかつぎ
稔り感謝で ひと踊り
※くりかえし

ねぎの畑は かわったけれど
人の心は かわらない
いのこ祭りは 子どもの祭り
無事に育てと ひと踊り
※くりかえし

老いも若きも かわいい孫も
心一つで 暮らしてる
愛を忘れず 元気にいこう
みんな生き生き ひと踊り
※くりかえし

♪さあさ はよきて
踊りんさい
観音音頭だ
シャン、シャン、
シャン！



地区紹介 — 地域支援 —

天満、福島、観音地区は、たくさんの地域コミュニティ団体が活動しています。それぞれの団体が、住民の生活向上、福祉の増進を目的として、地域の連帯や発展を意識しながら活動しており、活動している方々の“地元愛”が感じられる街です。



設立年月日：昭和 27 (1952) 年 11 月 25 日

天満地区社会福祉協議会

主な業務：地域の社会福祉の増進

天満地区社会福祉協議会は、太田川放水路と天満川に挟まれている中広町一丁目、二丁目は広瀬小学校に通学し、中広町三丁目は三篠小学校に通学するという変則的な地域です。社会福祉協議会は、地域住民の協調と絆づくりを目指しています。その上で住民の生活向上、福祉の増進、活力と思いやりのある福祉のまちづくりを目的とした、地域の自主的な団体です。本年度は、コロナ禍のため昨年度から取り組んでいる地域の見回り活動をする「ふれあいネット支え愛」事業を中断しているところです。

向こう三軒両隣で助け合い、見守る活動を民生委員の皆さんと一緒に進めていきたいと思っています。



設立年月日：昭和 27 (1952) 年 10 月 9 日

観音学区社会福祉協議会

主な業務：地域の社会福祉の増進

観音学区社会福祉協議会は、ここで暮らす全ての方が健やかに暮らせるよう、連合町内会や民生委員等の各種団体により構成され、地域福祉推進を図るため活動しています。あらゆる世代が、これからも暮らしたいと思えるまちづくりのため、区役所や地域包括支援センター等と連携しながら、様々な事業を展開しています。とんど祭りやウォーキング大会を主催し、夏のこども祭りなどを通じて、住民同士のつながりを深めています。令和元(2019)年度より、高齢者支えあい事業を開始し、地域の力で高齢者を見守っています。防犯や美化活動、健康づくりを通じて、誰ひとりとして取り残さない、ずっと住み続けたいまちの実現のために、奉仕の心でこれからも取り組んでまいります。公民館を拠点として活動していますので、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。



設立年月日：昭和 32 (1957) 年 6 月 1 日

天満学区体育協会

主な業務：地域のスポーツ振興

私ども、天満学区体育協会は、昭和32(1957)年6月1日に、スポーツを通して地域住民の健康維持を図ることを目的として作られました。発足して60年を越え、現在も、天満小学校の運動場・体育館を中心にして活動しています。女子バレーボール・ソフトバレー・ソフトテニス、又、高齢者も参加しやすいグランドゴルフ、ペタンクなどいろいろなスポーツで、住民同士の親睦を深めながら和気藹々と活動しています。数々の賞も広島市からいただきました。ただ、近年、参加者が年々減少しており、老若男女を問わず、住民の皆様の参加をお待ちしております。これからも、皆で力を合わせ、地域住民が参加しやすい体協を作っていきます。



設立年月日：昭和 35 (1960) 年 5 月 1 日

観音学区体育協会

主な業務：地域のスポーツ振興

観音学区体育協会は、昭和35(1960)年5月に設立され、2020年で60周年を迎えました。本来であれば昨年は、東京オリンピックの年でありオリンピックに関連する行事を含め、有意義である予定でしたが、ご存じの通りコロナ対策により全ての行事が中止となっております。しかしながら地域に密着した団体である体育協会として、今後もより一層地域社会とのつながりを持ち、協力的な団体を目指し学区の発展に寄与していくつもりです。現在体協組織は、ソフトボール、バレーボール、サッカー、バドミントン、バスケット、ソフトバレー、ペタンク、グラウンドゴルフ、など12団体で、活発に活動しています。またスポーツに関心のある方は、ご参加を要望いたします。常に参加者を募集していますのでよろしくお願いいたします。



設立年月日：昭和 58 (1983) 年 4 月 11 日

天満学区子ども会育成協議会

主な業務：お楽しみ会やとんどの準備、開催

「一人ひとりの子どもを見守り、成長を願って」。当会は昭和58(1983)年4月11日に設立し、遊びや文化体験を通して、彼らの経験値を高めるサポートをしています。“気持ちを表現すること”“自分を認めること”“自己を解放すること”。子ども達には異年齢の集団の中で、また地域の大人と触れ合いながら、より良く生きるヒントを受け取ってほしい。そんな思いで、会長を筆頭に事務局メンバーで推進していますが、地域団体の温かいお力添えと子ども達の笑顔に支えられ、楽しみながら関わっています。観音公民館は幅広い世代の大切な拠り所です。ともに地域の発展に向け、手を携えてまいりましょう。心からエールを送ります。



天満・中広地区 青少年健全育成連絡協議会

主な業務：青少年の健全育成

天満地区青少年健全育成連絡協議会は、天満地区の諸団体が集まって活動している団体です。天満児童館と一緒に三世代グランドゴルフ大会や、月2回の地域を回るパトロール、西区民まつり、年2



回の青少年健全大会や育成大会などに参加しています。PTAバザーでは臼と杵を使って、蒸籠で蒸したもち米を使った昔ながらの餅つきを児童や保護者、先生たちと一緒にし、参加者に「ふるまい餅」として配っています。総会の時には諸団体の代表の方々の活発な意見交換の場となっています。残念ながら本年度は新型コロナ蔓延防止のために、全ての活動を自粛している状況です。これからも地域の青少年の健全育成のために活動していく所存です。

観音地区青少年健全育成連絡協議会

主な業務：青少年の健全育成

観音地区青少年健全育成連絡協議会は、家庭、学校、地域、行政が協力し、青少年の健全な育成を図ることを目的とした団体です。西区の小学校区単位で7月『青少年によい環境をあたえる運動』西区啓発大会、11月『西区青少年健全育成大会』を区役所と連携して開催し、青少年が健やかに成長するための活動を行っています。青少年指導員が公園やゲームセンター、コンビニなどの安全パトロールも行っています。『こども110番の家』も担当しています。『子ども達が危険にさらされた時に助けを求めて駆け込む緊急避難所』ですが、ステッカーが増えることによる「不審者への抑止効果」「犯罪の未然防止」などの役割も担っています。子ども達が安心・安全に過ごせる観音を皆様と一緒に作って行きたいと思ひます。



天満・中広地区公衆衛生推進協議会

主な業務：地域の保健衛生の向上

天満・中広地区公衆衛生推進協議会は、地区町民の健康管理、公衆衛生及び環境保全に関して、町民の理解と意識を高めるため、お互いの連携を図りながら各種事業を市の行政と協調して継続的に



しています。その為の事業として、1.クリーン太田川、太田川水系の清掃 2.散乱ゴミキャンペーン(地区町内清掃) 3.都道府県対抗男子駅伝コースの清掃 4.献血推進運動 5.健康教室の開催 6.川をきれいにする運動、天満川清掃 7.平和記念公園一斉清掃(記念式典前に参加)等を行っています。又ゴミ処理について、市のゴミゼロを推進するため市民と事業者、行政相互の協力を行いつつ、ゴミ発生

福島地区公衆衛生推進協議会

主な業務：地域の保健衛生の向上

福島地区公衆衛生推進協議会は、自分たちの住む街を自分たちの力で、きれいで衛生的なものとし、誰もが健全な暮らしができるように活動しています。



主には、ごみ対策の啓発や地区内の清掃活動として、太田川放水路の清掃を年3回実施し、特にプラスチックごみの回収に力を入れています。また、健康教室や献血運動への取り組みなど、地域の保健衛生の向上を目指した活動を行っています。

今後も、地域住民の健康管理や公衆衛生並びに環境保全に関する意識の高揚と思想の普及活動に努めていきたいと考えています。

観音地区公衆衛生推進協議会

主な業務：地域の保健衛生の向上

観音地区公衆衛生推進協議会は、観音地区13町内会にて活動している団体です。主な活動は清掃活動で、各町内会からの推進委員が中心となり13町内会一斉で年2回の活動を行っています。1つは「クリーン太田川キャンペーン」で毎年地元企業、区役所有志を含めて約100名の参加を得て、太田川河川敷の清掃を実施しています。もう1つは「散乱ごみ追放キャンペーン」で毎年11月に観音小学校廻り、平和大通り緑地帯等の清掃を行っています。また、町内清掃の補助として、竹ぼうき等の支給も行っています。その他に、衛生活動として軽い運動を紹介しながら健康を守るための講義を「健康教室」として開催しています。



広島市観音地域 包括支援センター

設立年月日：平成18(2006)年4月1日
住所：広島市西区観音町16番19号
電話番号：082-292-3582
主な業務：高齢者の相談窓口
URL:<http://www.hch.coop/hch/kaigo/kannonnhoukatu/index.html>



地域包括支援センターは、高齢者が健やかに暮らすための様々な相談に対応する地域の総合相談窓口です。介護や健康のこと、権利や財産のこと、地域でのくらしなどについて、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの専門職10名体制で、高齢者のみなさんの生活を支えるお手伝いをしています。観音公民館をはじめ、地域の各団体や住民の皆様、医療・介護・福祉の専門職と連携し、地域づくりの一助となるべく努めています。一人ひとりがその人らしく、可能な限り馴染みの関係を大切に、安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。

今後、さらに地域の一員として気軽に相談してもらえるセンターでありたいと思っています。

広島市西地域交流センター (いきいきプラザ)

設立年月日：平成 17 (2005) 年 11 月 1 日
住所：広島市西区福島町一丁目 19 番 12 号
電話番号：082-231-1472
主な業務：市民相互の交流促進、
生活文化の向上を図る事業の実施。貸館。

平成 17 (2005) 年に広島市の組織改正により西隣保館から広島市西地域交流センター(いきいきプラザ)となりました。現在、子どもたちから高齢者までを対象とした市民相互の交流促進や生活文化の向上を図る



様々な主催事業を実施しています。また、当館を活動拠点とした地域の自主的なグループによる文化・交流活動も行われています。地域の交流、学習成果の発表の場として実行委員会によって開催される「ふくしま地区文化祭」は、地域の大切な行事となっており、おかげさまで令和元(2019)年に第 50 回を迎えることができました。これからも、当館は主催事業の充実を図り、地域の皆さんの活動をサポートすることで、より一層地域づくりが推進されるよう努めてまいります。

天満地区民生委員児童委員協議会

主な業務：地域の高齢者や児童及び妊産婦の福祉の増進

天満地区民生委員児童委員協議会は、定数 16 名のうち 4 名の欠員がある中で、協力委員の皆さんに手伝ってもらいながら、地域の高齢者や児童及び妊産婦の福祉の増進を図ることを目的として活動しています。主な取り組みとして、「百歳体操及びラジオ体操の補助」、乳幼児とその母親を対象とした「ぽかぽかりバー」、また、「高齢者の見守り活動」の一つとして、年末には一人暮らしの高齢者の安否確認も兼ねた「祝い箸」の配布など、高齢者や子どもを地域で支える活動に取り組んでいます。

地域の皆様の、民生委員児童委員協議会への参加をお待ちしています。



福島地区民生委員児童委員協議会

主な業務：地域の高齢者や児童及び妊産婦の福祉の増進

福島地区民児協は、福島町、小河南町、都町の 3 町の民生委員で組織された協議会で、民生委員 18 名(欠員 2 名)、主任児童委員 2 名で地域福祉活動を行っています。担当世帯数は 3,500 世帯、22 町内会で構成されています。民生委員制度は大正 6 (1917) 年に岡山県で創設され、広島市でも大正 9 (1920) 年に始まったとされていますので、100 周年を迎えます。



(3 世代交流もちつき大会の一場面)

活動内容は月 1 回の定例会を中心として、地域の方々の生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。

近年、地域のつながりが希薄化し、民生委員活動も難しくなっていますが、身近な相談相手として、色々な方々と協力して活気ある福島地区にしていきたいと思ひます。

観音地区民生委員児童委員協議会

主な業務：地域の高齢者や児童及び妊産婦の福祉の増進

民児協委員は厚生労働大臣の委嘱を受けて関係行政機関に協力し以下の様な活動を行っています。地域担当委員(14 名)、協力員(1 名)は ○生活保護に関する相談・助言 ○高齢者・心身障がい者(児)、ひとり



親家庭、児童福祉、母子保健に関する相談・助言 ○各種実態調査への協力 ○高齢者ひとり世帯・障がい者世帯への訪問・安否確認等、主任児童委員(2 名)は援助を必要とする児童・家庭への支援、児童相談所・学校等関係機関との連携調整を専門に活動しています。公民館では、ほのぼの 100 歳体操(毎月月曜)、ほのぼのサロン(毎月第 3 木曜)、にこにこ広場(毎月第 4 水曜)、各地域では、サロン・100 歳体操や町内会行事への参加協力等の活動を行っています。

設立年月日：平成元(1989)年 9 月

福島地区老人クラブ連合会

主な業務：地域の高齢者の親睦と福祉の増進

福島地区老人クラブ連合会は、平成元(1989)年、小河南・都・福島の各地区老人クラブの連合会として設立し、「広島市高齢福祉施策」の事業に基づき、西区地域支えあい課、観音地域包括支援センターの指導を受けながら、地区社会福祉協議会の協力のもとに地域内の高齢者を対象に健康寿命を延ばし、介護予防の支援事業を実施するとともに、老人クラブ会員に限らず一般の高齢者にも声掛けをし、百歳体操を中心にニュースポーツ(ディスクコントロール)競技等にも取り組み、健康づくりに努力している。

今後も、老人クラブ未加入の町に組織加入への勧誘をするとともに、誰もが楽しく参加できるプログラムを検討していきたい。



広島観音町郵便局

設立年月日：昭和 6 (1931) 年 4 月 1 日
住所：広島市西区西観音町 18 番 3 号
電話番号：082-231-8983
主な業務：郵便局窓口業務

昭和 6 (1931) 年 4 月旧制広島第二中学校(現在は観音小学校)正門前に開局、原爆により局舎は全焼しました。昭和 20 (1945) 年 11 月業務再開、その後都市計画により昭和 30 (1955) 年 1 月現在地に移転。現局舎は



昭和 63 (1988) 年 8 月に建て替えました。郵便・貯金・保険などの郵便局サービスとともに、県や市との連携協定をもとに地域の防災情報、観光イベント等の情報発信を行っています。また、「ながら見守り」活動を通じて、地域の安全に貢献できるよう心がけています。今後も、全てのお客さまに感謝の気持ちを持って接し、地域の安心・安全の拠点としての役割を果たしていきたいと考えています。局員一同、観音地域のことをもっと知り、魅力を感じ、地域の一員として貢献していきます。

Chapter 03-D

地区紹介 — 防災と防犯 —

天満、福島、観音地区は、太田川と天満川に挟まれ、さらに海拔が低いため高潮や洪水による災害が発生する可能性を秘めています。近年は天満川右岸の高潮堤防工事等の防災対策も進められ、区役所と天満学区、観音学区の自主防災会を中心に災害に強いまちづくりに取り組まれています。また、地区内の防犯連合会を中心として、日頃から通学時間帯の見守り活動や、夜間パトロールを実施するなど、住む人が“安全・安心”に暮らせる街です。



広島市西消防署

設立年月日：昭和 35 (1960) 年 4 月 15 日
(事務開始日)
住所：広島市西区都町 43 番 10 号
電話番号：082-232-0381 (事務局)
主な業務：火災、救急、救助、火災予防



昭和 35 (1960) 年 8 月、市勢の著しい発展に対応するため、西部地区の新たな消防拠点として、西消防署(本署)は、福島川の埋め立て地(現・都町)に建設されました。当時の庁舎は 2 階建てでしたが、高さ約 30 m の望楼が併設され、遠く離れた所からも一目でわかるシンボリックな存在でした。現在の庁舎は、応急手当の講習会などを行う救急教育センターや消防音楽隊のレッスン室などを併設した多目的な庁舎で、約 2,400 枚のガラス板で覆われたスケルトン構造の、外から消防車や訓練する消防士の姿が見られる、全国的にも珍しい消防署です。市民に開かれた親しみやすい消防署として、火災・救急・救助業務や火災予防業務に取り組んでいます。



旧庁舎(昭和 35 (1960) 年建設)



現庁舎(平成 12 (2000) 年建設)

広島市西消防団天満分団

設立年月日：昭和 55 (1980) 年 4 月 1 日
(前身は戦前から存在)
住所：広島市西区中広町一丁目 18 番 8 号
電話番号：082-232-0381 (事務局)
主な業務：火災、救助、火災予防



天満分団は、天満小学校区の一部(上天満町、天満町)と広瀬小学校区の一部(中広町一・二丁目)を管轄しています。日頃の災害対応や訓練に加えて、いざ災害が起きたときに、自主防災会や町内会と連携がとれるよう、とんど祭や節分祭など地域の行事に積極的に参加して、地域とのつながりを深めています。また、令和 2 (2020) 年、天満小学校の児童に描いてもらった消防団の絵を、天満分団車庫に大きくラッピングしました。広島市消防団のマスコットキャラクター「ひろピー」が放水する姿が色鮮やかに描かれた車庫は、子ども達をはじめ多くの方々に消防団を知ってもらうきっかけになり、子ども達が描いた絵が、地域と消防団を繋ぐ架け橋になっています。



広島市西消防団福島分団

設立年月日：昭和 55 (1980) 年 4 月 1 日
(前身は戦前から存在)
住所：広島市西区都町 43 番 10 号
電話番号：082-232-0381 (事務局)
主な業務：火災、救助、火災予防



火災が起きるのを未然に防ぐことは消防団の大切な活動の一つです。天満小学校区の一部(小河内町一・二丁目、都町、福島町一丁目)と観音小学校区の一部(福島町二丁目)を管轄する福島分団は、定期的



的に管内を巡回し、火災予防の呼びかけや見回り活動をしています。また、地域の子供達に防火防災に関心を持ってもらえるように、毎年、西消防署と一緒に消防写生大会を開催しています。いきいきプラザ(広島市西地域交流センター)で開催される福島地区文化祭では、土砂災害や火災事例のパネルを展示したり、消火体験やアルファ化米(非常食)の試食体験などを行って、地域の皆さんと一緒に安心して安心安全な街づくりに取り組んでいます。

広島市西消防団観音分団

設立年月日：昭和 55 (1980) 年 4 月 1 日
(前身は戦前から存在)
住所：広島市西区観音本町一丁目 21 番 2 号
電話番号：082-232-0381 (事務局)
主な業務：火災、救助、火災予防



消防団は、普段は会社員・自営業・学生などの自分の仕事や学業を持ちながら、いざ火災や災害が起きると現場に駆けつけ、消防署と一緒に消防活動を行います。昭和 22 (1947) 年に広島市消防団が発足し、広島市が政令指定都市になった昭和 55 (1980) 年からは各区に消防団が置かれ、西区では 8 つの分団から成る西消防団が誕生しました。このうち、観音小学校区(福島町二丁目を除く)と南観音小学校区を管轄する観音分団は、災害活動の他にも、消火や人命救助の訓練などを行っています。また、地域の皆さんに初期消火や応急救護の方法を指導したり、火災予防の呼びかけを行うなど、「自分達の街は自分達で守る」という精神で、地域に密着した活動をしています。



天満学区自主防災会連合会

設立年月日：平成 6 (1994) 年

主な業務：災害の予防、啓発活動・避難所運営

平成 6 (1994) 年に天満学区自主防災会連合会として発足しました。それまでの単位町内会の自主防災会としての活動から、連合防災会として、前会長のもと指定避難場所の運営を円滑に行う為に、運営本部を 4 班制にして、情報広報班、施設管理班、救援救護班、食料物資班に分け役割を分担して活動し、解りやすい運営に努めています。各班ごとに、研修・話し合い等を毎年行い、班ごとの意思疎通を深めるようにしています。



これまでに、指定避難場所の訓練を連合自主防災会として 2 回行っています。今年度の指定避難場所訓練は、新型コロナ対策を考慮した内容で、西区役所、西消防署と連携して取り組むこととしています。

今年度の指定避難場所訓練は、新型コロナ対策を考慮した内容で、西区役所、西消防署と連携して取り組むこととしています。

観音地区自主防災会連合会

設立年月日：平成 6 (1994) 年

主な業務：災害の予防、啓発活動・避難所運営

観音地区自主防災会連合会は、災害時の避難所運営をはじめ、会員への防災意識の高揚を図るなど地域防災に取り組む活動を行っています。主な活動は、平成 17(2005)年に観音小学校、平成 21(2009)年に観音高等学校、平成 30



(2018)年には観音中学校において避難所運営の訓練を実施しました。訓練内容は、避難所設営、避難者の受け入れ、けが人の医療救護訓練や炊出し訓練などです。今後も定期的に避難所での防災訓練を実施していく予定です。また平成 31(2019)年 2 月には地域の災害情報を盛り込んだ「観音学区防災マップ」を作成し全戸配布しています。今後も、観音地区の安全で快適なまちづくりを目指していきます。災害は、何時発生するか分かりません。そのためには「備えよ常に」の心の準備が必要ではないでしょうか。

広島西警察署中広交番

設立年月日：平成 29 (2017) 年 1 月 26 日

住所：広島市西区中広町一丁目 19 番 5 号

電話番号：082-295-3893

主な業務：各種警察活動

中広交番は、旧福島町交番が老朽化に伴い廃止され、新たに中広町一丁目到新庁舎を建築し、旧福島交番の管轄区域を引き継ぎ「中広交番」として運用を開始しました。

(中広交番の管轄区域：中広町一丁目～三丁目、上天満町、天満町、小河内町一丁目・二丁目、都町、福島町一丁目・二丁目、東観音町、西観音町の平和大通り、観音町)

交番は、地域安全の最も重要な拠点となる「生活安全センター」であり、中広・天満・福島地区の住民の皆さんが犯罪や事故のない安全・安心を実感できる町づくりのために、各種警察活動に取り組んでいます。住民の皆様には、今後も警察活動へのご支援・ご協力をお願いします。



広島西警察署観音町交番

設立年月日：昭和 29 (1954) 年 8 月

住所：広島市西区観音本町一丁目 22 番 1 号

電話番号：082-294-3652

主な業務：各種警察活動

観音町交番は、観音村であった当時、明治 5 (1872) 年 8 月に設置され、昭和 29 (1954) 年 8 月に現在の場所に移転しました。勤務員は 24 時間三交代制で勤務しています。日本が海外から治安が良い安全な国と言われている理由の一つは、交番が置かれ警察官が巡回連絡や警らをして、地域の人々と力を合わせて、

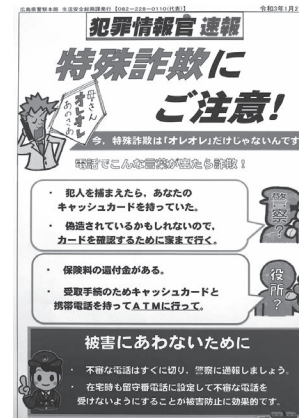
犯罪や事故のない明るい社会を目指しているからです。

交番は、地域安全の最も重要な拠点である「生活安全センター」であり、観音地区の住民の皆さんが犯罪や事故のない安全・安心を実感できる町づくりのために、各種警察活動に取り組んで参ります。住民の皆様には、一層のご支援とご協力をお願いします。



天満・中広地区防犯連合会

主な業務：地域の安全活動



天満・中広地区防犯連合会は、犯罪のない安全で住みよい地域社会を実現するため、警察や自治体関係機関・団体・地域ボランティアの方々などと連携し、犯罪の起こりにくい社会づくり、犯罪にあわないための防犯知識の普及・啓発などに取り組んでいます。

福島地区防犯連合会

主な業務：地域の安全活動

福島地区防犯連合会は、安全で安心して暮らせる街の実現を目指して、警察をはじめ関係団体、地域の方々と連携して、通学時の見守り活動や夜間パトロールをはじめ、少年非行防止と健全育成に取り組んでおり、昨年度は西郵便局や横川駅前において実施された高齢者の特殊詐欺による被害防止キャンペーンにも参加しました。

みんなの力で、安全で安心して暮らせる福島地区を実現しましょう。



観音学区防犯連合会

主な業務：地域の安全活動

観音学区防犯連合会は、観音町交番連絡協議会の開催を通して警察や関係団体との連携を深めるとともに、夜間パトロールや通学路での見守り活動の他、特殊詐欺を防止するための啓発等に取り組んでいます。また、令和元(2019)年 12 月には、観音町交番の警察官との夜間合同パトロールを行いました。

観音地区が平和で、安全・安心なまちであり続けられるよう、これからも防犯連合会として地域の皆様と共にその役割を果たしていきます。



地区紹介 — 町内会活動 —

天満・福島・観音の各町内会が地域で果たしている役割は、町内美化や防災、防犯等があります。他にも、住民の福祉の増進や行政との橋渡し、地域課題の解決などに努めています。町内会によっては、会員が工夫をしながら、住民同士の絆や繋がりを大切に、新しい試みにも取り組んでいます。



観音地区連合町内会（13 町内会）

連合町内会としての行事：1 月：とんど 4 月：総会 10 月：連合町内会グラウンド・ゴルフ大会

町内会名	組数	加入世帯数	年間の活動等
観音町西町内会	50	217	8 月：夏祭り 9 月：敬老の日の赤飯配布 12 月：餅つき 1 月：互例会・成人のお祝い 毎月第 2 第 4 金曜日：夜間パトロール 2 月：節分の豆配布 毎月第 3 土曜日：公園清掃
県営東観音住宅 2 号館自治会	9	103	11 月：平和大通りボランティア清掃 毎月第 1・3 水曜日：防犯パトロール 週 3 日：ふれあい活動 毎週月曜日：はりきり塾 毎朝：ラジオ体操
東観音町一丁目町内会	15	125	3 月と 4 月：総会 4 月：お花見会 9 月：敬老の日祝い 毎月第 1 土曜日：夜間パトロール
東観音町町内会	40	325	4 月：総会 10 月：秋祭り 毎月 4 回：高齢者いきいき体操
東観音町南区町内会	15	143	4 月：総会 毎年 1～2 回：公園清掃
西観音町南町内会	18	150	4 月：総会 5 月：三世代交流グラウンド・ゴルフ大会 7 月～8 月：ラジオ体操 9 月：敬老の日祝い 10 月：秋祭り 11 月：パスレクリエーション 3 月：お疲様会 毎月第 2・4 日曜日：町内清掃
西観音町北部町内会	30	200	9 月又は 10 月：町内レクリエーション 10 月：健寿会（敬老のお祝い） 11 月：亥の子祭り（3 年毎） 毎月第 3 日曜日：町内パトロール 毎月水・土曜日：ラジオ体操 毎月第 1 土曜日：町内清掃
観音本町一丁目南町内会	18	150	4 月：総会 5 月頃：老人会を中心とした日帰り旅行 11 月：亥の子祭り 毎月第 1・第 3 土曜日：夜間パトロール 毎月第 3 日曜日：観音本町第 1 公園の清掃 毎週火曜日：グラウンド・ゴルフ
観音本町一丁目北町内会	24	260	4 月：総会 7 月～8 月：ラジオ体操 7 月：太田川清掃 9 月：敬老の日祝い 7 月・12 月：観音本町公園清掃及び街灯の点検 7 月・10 月：グランドゴルフ大会 年 4 回：理事会 3 月～12 月：公園清掃（各組当番制） 11 月：亥の子祭り
観音本町二丁目東部町内会	16	92	4 月：総会 毎月第 1 日曜日：道路清掃 毎月第 2 土曜日：夜間パトロール 一年に一回：日帰り旅行
観音本町二丁目西部町内会	16	62	5 月：総会 7 月：クリーン太田川清掃 8 月：夏祭り 9 月：敬老の日の記念品贈呈 11 月：日帰り旅行 1 月：とんど 1 月：新年互例会 8 月・10 月・1 月：役員会 町内清掃
南観音一丁目北部町内会	65	590	4 月：総会 4 月：花見会 7 月：夏祭り 9 月：敬老の日の記念品配布 10 月：秋祭り 11 月：亥の子祭り 1 月：新年会 毎月第 3 金曜日：夜間パトロール 毎週水・金曜日：グラウンド・ゴルフ
南観音北区町内会	58	465	7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ清掃 10 月又は 11 月：町内レクリエーション（日帰り旅行） 3 月：お花見会・新 1 年生お祝い会 毎月 2 回：防犯パトロール 小学校登下校見守り

※組数・加入世帯数については、令和 2（2020）年 4 月末現在

天満・中広地区連合町内会（15 町内会のうち観音中学校校区は 10 町内会）

連合町内会としての行事：年 1 回各町内会（15 町内会）から 3 名ずつ参加し、天満・中広地区連合町内会
懇親会を開催するほか、各種団体が取り組む行事に対して、協賛をしている。

町内会名	組数	加入世帯数	年間の活動等
上天満町内会	4	40	3 月：総会 7 月：天満川清掃 9 月：敬老の日記念品贈呈 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 12 月：忘年会 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール
上天満東通り町内会	2	27	6 月：総会 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール
上天満本町町内会	13	130	3 月下旬～4 月上旬：花見会 5 月：総会 9 月：敬老の日祝い金配布 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール
上天満上組町内会	4	24	参加行事等なし
天満町上組町内会	5	28	4 月：総会 7 月：天満川清掃 9 月：敬老の日祝い 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎週第 1・3 土曜日：防犯パトロール 年 1 回：懇親会 毎週木曜日：グラウンド・ゴルフ
天満町西町内会	13	60	5 月：町内レクリエーション（グラウンド・ゴルフと食事会） 7 月：天満川清掃 8 月：天満宮例大祭に伴う門前清掃 8 月：ビアガーデン 9 月：敬老の日祝い 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎週第 2・4 木曜日：防犯パトロール
天満町南町内会	15	151	1 月：成人の日記念品贈呈 2 月：新年懇親会（神田山荘） 9 月：敬老の日記念品贈呈 秋：ミカン狩り又はりんご狩り 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール
天満中町町内会	8	65	4 月：花見会 9 月：敬老会・月見会 1 月：新年会 毎月 1 回：ふれあいイキイキサロン「和」 毎月 4 回：町内グラウンド・ゴルフ 毎月 2 回：高齢者宅リサイクル改修と美化活動 年 2 回：町内及び天満公園清掃 毎月 2 回：防犯パトロール 年 2 回：散乱ゴミ追放キャンペーン 毎日：ラジオ体操
天満本町町内会	10	60	5 月：町内レクリエーション（カープ観戦） 8 月：天満宮例大祭 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 1 月：駅伝に伴う道路清掃
コムズ町内会	4	118	現状で主催している行事はないが、町内会の組織体を強化して独自の取組みを計画している

※組数・加入世帯数については、令和 2（2020）年 12 月末現在

福島・都・小河内地区町内会連絡協議会（16 町内会）

連絡協議会としての行事：毎月第 2・4 木曜日：健康教室

町内会名	組数	加入世帯数	年間の活動等
福島町一丁目一区町内会	12	108	太田川清掃参加 散乱ゴミ追放キャンペーン参加 毎月第 2・4 土曜日：夜間パトロール 8 月：盆踊り
福島町一丁目二区町内会	22	70	3 月：総会・懇親会 8 月：盆踊り 8 月：カラオケ大会 10 月：亥の子祭り 毎月第 2・4 日曜日：夜間パトロール
福島町一丁目三区町内会	8	215	3 月：総会 8 月：盆踊り 10 月：カラオケ大会 10 月：亥の子祭り 7 月：太田川清掃 毎月第 2・4 土曜日：夜間パトロール 毎月又は隔月に 1 回程度：町内清掃
福島町二丁目一区町内会	10	111	7 月：太田川清掃 1 月：とんど 毎週第 2・4 土曜日：夜間パトロール 年間を通して通学時の見守り活動
福島町二丁目三区町内会	12	112	4 月：総会 9 月：敬老の日祝い金配布 毎月第 3 日曜日：町内清掃
福島町二丁目四区町内会	8	54	3 月：総会 9 月：敬老の日祝い金配布
福島町二丁目五区町内会	17	190	4 月：総会 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 毎月第 3 水曜日：夜間パトロール 毎月第 4 日曜日：道路清掃
福島本町	4	31	7 月：太田川清掃 8 月：盆踊り 11 月：亥の子祭り 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 12 月：忘年会 1 月：新年会 毎月第 3 日曜日：道路清掃 毎月第 2・4 土曜日：夜間パトロール
都町一区町内会	12	210	4 月：総会 5 月：盆踊り会議 8 月 13 日：供養盆踊り 9 月：敬老のお祝い赤飯配布 10 月第 3 土・日曜日：秋祭り 12 月：忘年会 1 月：新年会 1 月第 3 土曜日：ゴミ追放キャンペーン 毎月水曜日：百歳体操 毎月第 2・4 土曜日：防犯パトロール 毎週日曜日：集会所清掃
都町二区町内会	14	110	5 月：盆踊り会議 8 月：盆踊り 各年 4 月：総会 3 か月に 1 回：7 号棟周辺の清掃
都町三区町内会	4	107	参加している行事等なし
小河内町一丁目一区町内会	10	64	参加している行事等なし
小河内町一丁目二区町内会	9	146	7 月：太田川清掃 9 月：敬老の日祝い 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン
小河内町南町内会	13	90	3 月：総会 7 月：太田川清掃 9 月：敬老の日赤飯配布 11 月：亥の子祭り 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 毎年夏と冬：集会所の清掃
小河内町中町内会	6	100	4 月：総会、懇親会 3 月：お疲れ様会 毎週日曜日：夜間パトロール 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン
小河内町二丁目北町内会	6	74	4 月又は 5 月：総会 7 月：太田川清掃 11 月：散乱ゴミ追放キャンペーン 毎週日曜日：夜間パトロール 毎月第一日曜日：組長会議 毎週火・金曜日：グラウンド・ゴルフ

※組数・加入世帯数については、令和 2（2020）年 5 月末現在

※お断り 令和 2(2020) 年新型コロナウイルスの影響により、各町内会行事が中止及び延期となっております。
現状下では、令和 3(2021) 年においても同様の対応が迫られています。行事につきましては、各町内会にお問合せください。
尚、行事内容につきましては、各町内会により変更中止の場合がありますので、ご了承ください。

公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！



公民館は楽しい！

公民館は面白い！

公民館は楽しい！

公民館は面白い！

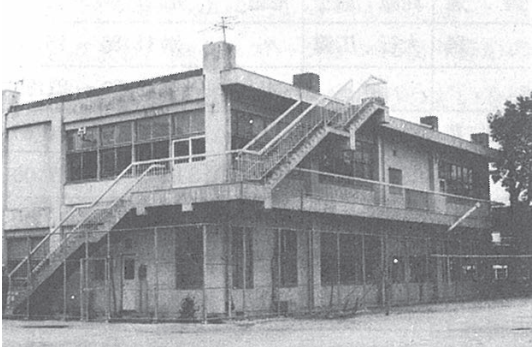


公民館は楽しい！

公民館は面白い！

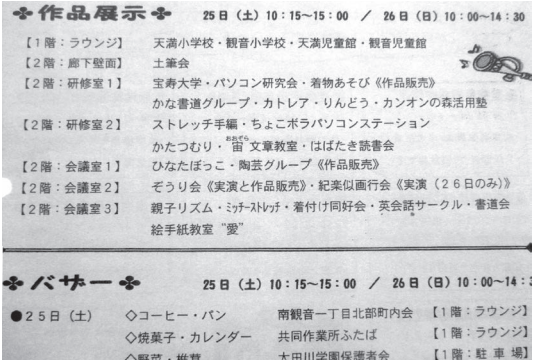
公民館は楽しい！

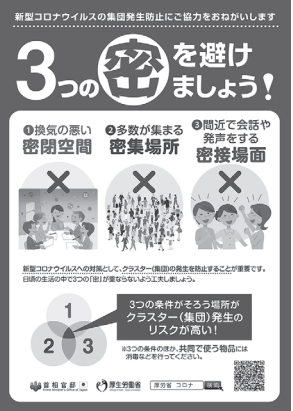
公民館は面白い！

観音公民館及びグループの歴史		
公民館は楽しい！ 公民館は面白い！	※ 3 月：広島市総合計画策定（公民館の設置について 1 中学校区に 1 館の設置計画が盛り込まれる） 4/1：広島市観音公民館開館（広島市第 4 館目の公民館）	S54 (1979) 10/27・28：第 5 回公民館まつり開催 ★発足グループ：東観音町内会婦人部、子供英会話
		S55 (1980) 3/20：宝寿大学「三代の記録 明治大正昭和」発行 4/1 広島市が政令指定都市に移行 7/20 南観音公民館開館 10/25・26：10 周年記念第 6 回公民館まつり開催 ★発足グループ：3B 体操の会、囲碁クラブ、料理（夜）、ジュニアリーダー研修会、卓球同好会、コーラスグループ、観音ペン習字研究会、観音木謡会第二、日本民謡普及会、社交ダンス同好会、観音木謡会、民謡普及会三味線部、仕舞の会
	★開館前からの発足グループ：観音学区体育協会（S35（1960））、南観音北区町内会婦人部（S38（1963））、広島スクエアダンスの会（S42（1967））、魚山愛吟会観音支部（S44（1969））、美容体操（S44（1969）） ★発足グループ：ひばり会、松の会、むつみ会、みちる会、はばたき読書会、ひまわりバトン、観謡会	S56 (1981) 10/24・25：第 7 回公民館まつり開催 12/27 観音公民館 10 周年記念誌「華」発行 ★発足グループ：宙（おおぞら）文章教室 ※発足年不明：きさらぎ句会、月曜書道クラブ、美和会
	★発足グループ：百合の会	S57 (1982) 10/23・24：第 8 回公民館まつり開催 10 月：文集「宙」初刊発行
	★発足グループ：カトレアグループ、陶芸グループ	S58 (1983) 10/22・23：第 9 回公民館まつり開催 ★発足グループ：あじさい、声友会、ラブリーバトン
	★発足グループ：くるみ会、観音三絃会、手編教室	10/27・28：第 10 回公民館まつり開催 
	9/9 宝寿大学開校 ★発足グループ：つくし会、成人読書会、宝寿大学着物着付、みのむしグループ、揺柴会、すみれ手芸教室、南観音書道同好会、宝寿大学歌の会	S59 (1984) ★発足グループ：観音俳句会、英会話、わかば、白百合会、正紫会、うたおう会、サンディダンスクラブ、安来節三絃部、安来節さくら水曜会、日謡会、つゆくさの会、南観北区町内青年会
	11/6：第 1 回公民館まつり開催 ★発足グループ：水墨画研究会、宝寿大学吟詠会、和裁、どうよう会、水謡会、木謡会	S60 (1985) 10/26・27：第 11 回公民館まつり開催 ★発足グループ：ほほえみ音楽クラブ
		S61 (1986) 10/25・26：第 12 回公民館まつり開催
	S51 (1976) 11/3：第 2 回公民館まつり開催 ★発足グループ：彩グループ、夕鳳会 若草吟詠会	S62 (1987) 6 月：宝寿大学「ひろしまべん」発行（観音郷土史会編集） 10/24・25：第 13 回公民館まつり開催 ★発足グループ：野外学級、美声会、民謡友の会、さつき会
S52 (1977) 11/6：第 3 回公民館まつり開催 ★発足グループ：観音安来節研究会、油絵グループ、社交ダンス倶楽部、竹唄友の会、造花グループ	S53 (1978) 11/4・5：第 4 回公民館まつり開催 ★発足グループ：リズム体操、土筆会、前衛グループ、月曜日昼料理、銭太鼓、牡丹会、若竹会	S63 (1988) 10/29・30：第 14 回公民館まつり開催 ★発足グループ：家庭料理、三味線 JG
		◆ 1/8：元号が平成と改まる 9/9：宝寿大学 15 周年記念誌「私の昭和」発行 10/28・29：第 15 回公民館まつり開催
		10/27・28：第 16 回公民館まつり開催 ★発足グループ：コスモス会、りんどう、大正琴同好会、中国語

公民館は楽しい！

公民館は面白い！

H3 (1991)	10/26・27：第 17 回公民館まつり開催 10 月：文集「宙」第 10 号発行 ★発足グループ：かな書道会、もみじ、観音ゲートボール同好会	H14 (2002)	10/1：観音公民館改築オープン 
H4 (1992)	10/24・25：第 18 回公民館まつり開催 10 月：文集「宙」第 11 号発行 ★発足グループ：ストレッチ手編み、銭太鼓友愛会、さざんかの会（新舞踊）、社交ダンス同好会 		10 月：文集「宙」第 21 号発行 10/4・5：第 27 回公民館まつり開催 ★発足グループ：観音フラダンスクラブ、英会話サークル、観音鈴峰吟詠会、観音卓球クラブ、ちょこボラパソコンステーション
H5 (1993)	10/30・31：第 19 回公民館まつり開催 10 月：文集「宙」第 12 号発行 ★発足グループ：そだちあい広場、カラオケ・ドリーム会、ピアノ同好会、観音バトン	H15 (2003)	10 月：文集「宙」第 22 号発行 10/25・26：第 28 回公民館まつり開催 ★発足グループ：いきいきクラブ、ラウンドアップ広島、おはなしくらぶながれ星、ひなたぼっこ
H6 (1994)	※ 10 月：アジア競技大会広島開催 10 月：文集「宙」第 13 号発行 10/29・30：第 20 回公民館まつり開催 ★発足グループ：うろの会、パッチワーク同好会	H16 (2004)	6 月：「カンオンの森」活用講座パート 1 ～ 3 開講 10 月：文集「宙」第 23 号発行 10/30・31：第 29 回公民館まつり開催 ★発足グループ：カンオンの森活用塾（観木会）、絵手紙教室“愛”、THE FOUR SEASONS
H7 (1995)	10/7・8：第 21 回公民館まつり開催 10 月：文集「宙」第 14 号発行 ★発足グループ：観音ひまわり会、タマゴグループ、東観音グランドゴルフクラブ	H17 (2005)	10 月：文集「宙」第 24 号発行 10/29・30：第 30 回公民館まつり開催 ★発足グループ：エルマーキッズ、書道会
H8 (1996)	※（財）広島市ひと・まちネットワーク設立 広島市が公民館の管理・運営を委託 10 月：文集「宙」第 15 号発行 11/3・4：第 22 回公民館まつり開催	H18 (2006)	3/15：「カンオンの森 樹木図鑑」発行 10 月：文集「宙」第 25 号発行 10/28・29：第 31 回公民館まつり開催 ★発足グループ：観音スマホパソコン学習会
H9 (1997)	10 月：文集「宙」第 16 号発行 10/25・26：第 23 回公民館まつり開催 ★発足グループ：フィットネスファミリー、太極拳、貫正クラブ	H19 (2007)	10 月：文集「宙」第 26 号発行 10/27・28：第 32 回公民館まつり開催 ★発足グループ：民謡十日市教室、ビッグアイランドレファ、親子リズム、わかば青年教室、楽しいお菓子づくり、ぞうり会、エンジョイ・イングリッシュ、ラベンダー、紀楽似画行会、トールペイント バラ、かんおんレインボー、リコーダーアンサンブル カノン、ポラリス歌楽塾、ベーシック、広島ラウンドダンス愛好会、桜連、詩吟の会、観音空手教室、観音空手道スポーツ少年団、にこにこ広場カンオン
H10 (1998)	10 月：文集「宙」第 17 号発行 10/24・25：第 24 回公民館まつり開催 ★発足グループ：おやじ料理、カラオケ同好会、観音スポーツダンスサークル	H20 (2008)	10/25・26：第 33 回公民館まつり開催 ★発足グループ：スーパーちんどん、チーム K、韓国語同好会 
H11 (1999)	10 月：文集「宙」第 18 号発行 10/30・31：第 25 回公民館まつり開催 ★発足グループ：The Kings of Dixieland		
H12 (2000)	10 月：文集「宙」第 19 号発行 10/28・29：第 26 回公民館まつり開催		
H13 (2001)	公民館まつり（改築工事のため未実施） 10 月：文集「宙」第 20 号発行 ★発足グループ：ベル フルール		

H21 (2009)	10/24・25：第 34 回公民館まつり開催 ★発足グループ：ミッチーストレッチ、ダンスサークルブリッジ、ひまわり	H28 (2016)	10 月：文集「宙」第 32 号発行 10/29・30：第 41 回公民館まつり開催 ★発足グループ：音楽で健康づくり
H22 (2010)	10/23・24：第 35 回公民館まつり開催 ★発足グループ：宝寿大学パソコングループ、ルーシーの会、名画鑑賞倶楽部、観音ヒップホップ KIDS ☆ BABY	H29 (2017)	10 月：文集「宙」第 33 号発行 10/28・29：第 42 回公民館まつり開催 ★発足グループ：観音健康まーじゃんクラブ、観音一輪車クラブ
H23 (2011)	10 月：文集「宙」第 27 号発行 10/29・30：第 36 回公民館まつり開催 ★発足グループ：詩舞同好会観音、O.F.C、美容と健康ヨガ、The Down Home Dancers	H30 (2018)	2 月：宝寿大学「観音・天満のむかし見聞録」発行 10 月：文集「宙」第 34 号発行 10/27・28：第 43 回公民館まつり開催
H24 (2012)	10 月：文集「宙」第 28 号発行 10/27・28：第 37 回公民館まつり開催 ★発足グループ：すみ絵会、サークルレインボー観音	R 元 (2019)	◆ 5/1：元号が令和と改まる 10 月：文集「宙」第 35 号発行 10/27・28：第 44 回公民館まつり開催 ★発足グループ：はぐはぐ、広島カンターレオカリーナクラブ、ママの応援団どんぐり、ロキソニン、Black yellow
H25 (2013)	※観音公民館マスコット ≪KANON（カノン）ちゃん≫誕生 10 月：文集「宙」第 29 号発行 10/26・27：第 38 回公民館まつり開催 ★発足グループ：着付同好会、リラクゼーション ヨガ	R2 (2020)	10/24・25 に予定の第 45 回公民館まつり中止 （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため） ★発足グループ：観音子どもクッキングクラブ、手ごねパン教室、ぼっちゃん 
H26 (2014)	10 月：文集「宙」第 30 号、小冊子「宙」文集（1）～（3）発行 10/25・26：第 39 回公民館まつり開催 ★発足グループ：親子ふれあいヨガサークル		
H27 (2015)	10 月：文集「宙」第 31 号発行 10/24・25：第 40 回公民館まつり開催 ◆観音音頭（平成 22(2010) 年頃作） 振付披露～松の会による振付 	R3 (2021)	※ 3 月：観音公民館 50 周年記念誌発行 3 月：文集「宙」第 36 号発行

注）令和 3（2021）年 2 月現在活動しているグループの発足年については、各グループからの聞き取りによる。それ以外のグループの発足年は観音公民館 10 周年記念誌「華」及び昭和 59（1984）年から令和 2（2020）年の間に発行した公民館だよりを参照した。



「カンオンの森」活用事業

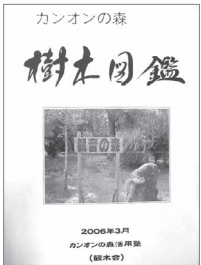


平成 14(2002) 年に誕生した広島市立観音小学校校庭の東南東の一角にある豊かな自然「カンオンの森」。その「カンオンの森」を市民が活用でき、市民の憩いの森にしたいという願いをこめて、公民館主催事業としてスタートしました。

活動当初から、「カンオンの森」に生息する樹木の調査とネームプレートづくり、押し葉標本づくり、それらの活動の成果をまとめた図鑑の制作、樹木の観察会や森でのコンサート、工作、巣箱取り付け、そして観音小学校課外授業の講師を務めるなどのさまざまな活動に精力的に取り組みました。

その活動は、住民主体の「カンオンの森ボランティア」活動として発展し、近年は観音公民館まつりでの喫茶コーナー担当や、森でのコンサート、樹木観察会などの企画を中心に市民が自然に親しむ憩いの場づくりに励んできました。

令和元（2019）年度に会員の高齢化や減少のため、活動を休止し、今日に至っています。




観音公民館利用ガイド

学習の場、ふれあいの場、憩いの場としてご利用ください



- 所在地：〒733-0033 広島市西区観音本町 2-1-77
- 休館日：・火曜日
・祝日法に規定された休日(日曜日は除く。祝日が火曜日のときは、その直後の休日ではない日)
・8月6日
・12月29日～1月3日
- 開館時間：8：30～22：00
- 各種受付時間：8：30～17：15
講座申込・問合せ、部屋の予約・申請、印刷機の利用、図書利用登録・リクエスト図書の申込み等はこの時間内で。(ただし、木・金曜日は21：00まで)
- 駐車場：12台分 (おもいやり駐車場1台含む)

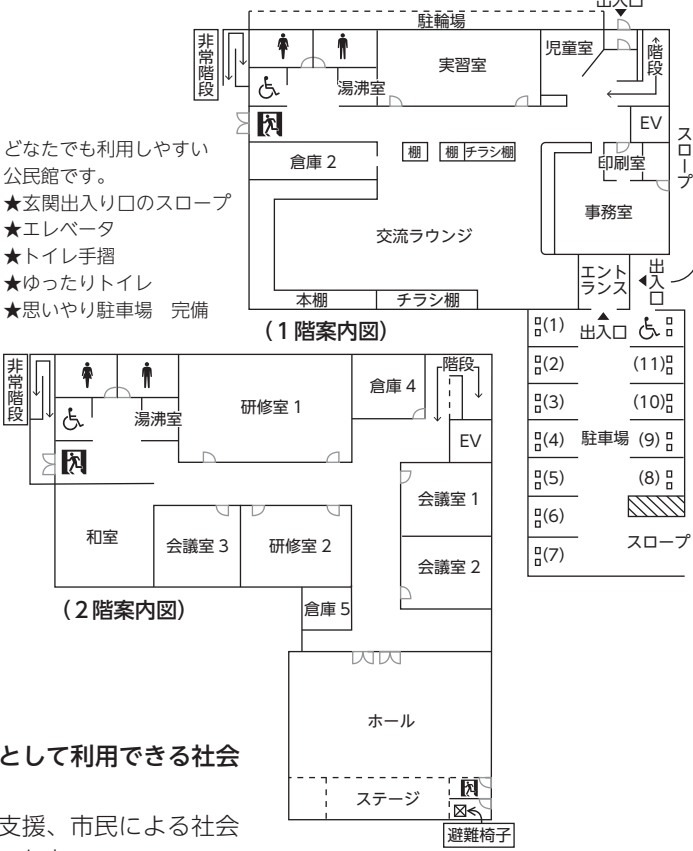
公民館は、皆さんが生涯学習や地域づくりなどの活動拠点として利用できる社会教育施設です。

各種学習機会の提供、地域の団体・グループによる活動の支援、市民による社会教育または社会教育活動上奨励すべき活動の支援を行っています。

小中高PTAや子ども会、女性会、学区体育協会、社会福祉協議会、青少年健全育成連絡協議会、老人クラブ、保護司会、身障者福祉協会、民生委員児童委員協議会、町内会、防犯組合、自主防災会などの地域団体の活動や、スポーツ・文化活動など様々なグループの活動にお役立てください。利用当日、部屋が空いている場合、ひとり利用も可能です。ただし、公序良俗を乱すおそれがある場合や、社会教育法第23条（営利・政治・宗教に関する利用制限）の規定に反する場合など、利用できないことがあります。はじめて利用する場合は、必ず、来館又は電話等で相談してください。

《公民館を利用できない例》

- ・民間教育事業者や講師主催の講座、教室の開催
- ・営利企業の入社試験・面接、展示会



部屋および付帯設備

部屋の使用料についての詳細は、観音公民館までお問い合わせください。

◎実習室 <1階>

調理用の部屋で水回りが充実。調理台にふたをすれば地域団体等の会議、研修等の利用も可能。広さ：490cm×930cm 定員：30人



◎児童室 <1階>

カーペット敷きの空間です。乳幼児とその保護者が絵本を読んだり、遊具で遊んだりする等、ふれあいの場として自由に利用できます。



◎交流ラウンジ 図書コーナー <1階>

絵本、子ども向け図書が約1300冊、実用書など一般向け図書約1700冊が閲覧できます。利用登録のうえ、貸出もできます。読みたい本がない場合は、リクエストもできます。



◎交流ラウンジ チラシ等スペース <1階>

市広報誌「市民と市政」や西区内の公民館だより、市の文化・スポーツ施設のパンフレットや最新情報が手に入ります。



◎印刷室 <1階>

地域団体やグループ活動のための資料作成や印刷等に利用可能です。(営利、宗教、政治に関する利用不可) ※著作権法等、法令に留意して利用してください。



◎交流ラウンジ 談話コーナー <1階>

仲間との語らい、活動前後の待ち合いや短時間の休憩スペースとして利用できます。



◎交流ラウンジ カノンスペース <1階>

天満・観音学区の歴史や様々な情報を発信する、企画展示コーナーです。



◎交流ラウンジ ロビー展 <1階>

天満小学校・観音小学校・観音中学校の児童・生徒の作品、公民館で活動しているグループ作品のほか、環境や防災など様々なテーマでロビー展示を開催しています。



◎会議室 2<2階>

広さ：470cm×600cm 定員：18人
付帯設備：キャスター付長机8脚・折り畳みパイプ椅子18脚・ホワイトボード1面(マーカー有)



◎研修室 1<2階>

広さ：850cm×1020cm 定員：54人
付帯設備：キャスター付長机18脚・折り畳みパイプ椅子54脚・ホワイトボード2面(マーカー有)・ブルーレイ・DVDレコーダー・テレビモニター・スクリーン



◎和室 <2階>

畳敷き、茶道用設備。ふすまを閉めて、2部屋に分けることもできます。広さ：360cm×815cm (10畳+8畳の間) 定員：24人



◎交流ラウンジ 事業所の地域貢献活動紹介コーナー <1階>

天満・観音学区に所在する、あるいはゆかりのある各種事業所が行う地域貢献活動について紹介するコーナーです。



◎会議室 1<2階>

広さ：455cm×600cm 定員：18人
付帯設備：キャスター付長机8脚・折り畳みパイプ椅子18脚・ホワイトボード1面(マーカー有)



◎会議室 3<2階>

広さ：510cm×780cm 定員：24人
カーペット敷きの簡易防音室です。付帯設備：キャスター付長机9脚・折り畳みパイプ椅子24脚・ホワイトボード1面(マーカー有)



◎研修室 2<2階>

広さ：640cm×820cm 定員：36人
カーペット敷きの簡易防音室です。アップライトピアノが使用可。付帯設備：キャスター付長机11脚・折り畳みパイプ椅子36脚・ホワイトボード2面(マーカー有)・ピアノ



◎ホール <2階>

広さ：930cm×1640cm 定員：120人
多目的ホール(ステージ付き)。バドミントン(1面コート)、卓球、体操や演奏会等に利用できます。原則、土足禁止です。



◎全部屋共通貸出物品 CD ラジカセ、無線LAN、プロジェクター、アンプ(マイク)

観音公民館のこれから

それぞれのまちづくりの主体となる、住民、各種団体、企業が、自分たちのまちの歴史や地域行事など、まちのことを知ることが地域への愛着を深めるきっかけとなり、いろいろな地域活動にそれぞれの立場で積極的に関わることによって、共同意識や地域連帯感を高めることに繋がると考えます。公民館としても「集う」「学ぶ」「結ぶ」公民館事業の未来を見据えて、研修体制や研修機会の整備・充実や、各世代間の交流を促進し、青少年・成人・高齢者・障害者等の住民同士の相互理解や連帯の認識を高める取り組みなど、全ての世代に公民館を活用してもらえるよう、職員の社会教育に関する見識と、専門的知識・技能の向上に努めるとともに、地域内の諸行事や各種団体・各機関との連携・協力を推進し、地域的課題の解決や、心の触れ合い・生きがいのあるまちづくりの活動拠点として、地域に広く開かれた活発な公民館活動を実現していきたいと考えています。

公益財団法人 広島市文化財団 観音公民館 館長 寺岡 昭夫



観音公民館開館当時の周辺航空写真 ※国土地理院の地理院地図空中写真 1974 年～1978 年に撮影から引用

記念誌の発行にご協力頂いた個人・団体・企業様

※敬称は省略して、順不同で掲載させていただいておりますので、ご了承ください。

個人
浅間 富子
新井 康世
栗村 智幸
安藤 忠
飯村 俊彦
石井 紀子
石佐 貴志
石田 太郎
石部 厚夫
和泉 道子
糸崎 正憲
今田 健
井元 実雄
岩畔 隆志
岩佐 洋子
岩田 洋三
上地 百恵
宇都宮 一栄
大木 征子
大津 喜穂
大淵 忠彦
大淵 紗織
岡永 良樹
岡原 恭子
小川 和子
冲中 義弘
奥田 博昭
梶村 博昭
梶山 芳治
金寄 啓子
神村 正治
川野 豊彦
神田 年彦
神田 憲雄
金寄 一広
久村 和夫
桂 佳代子
郷田 幸雄
郷田 千恵
河野 秀寛
河野 秀真
小橋 正人

小松みさよ
佐伯 和政
佐伯 紀子
佐伯 通俊
坂井 芳朗
酒井加代子
佐々木大輔
定野 洋
澤井 歩
石部 隆子
塩音 友廣
塩本智恵子
品口 雅美
柴田 勉
柴田 和夫
柴田 満子
柴田 裕子
島本 樹
島本 栄一
清水 政彦
城山 洋二
甚田 友圭
園田 真
園田 礼子
埜岡 二枝
高亀 敬子
田頭 一徳
高橋 直充
高橋 ゆかり
高橋 治美
竹内 章
田坂 博雄
田中 和成
田中 ちか子
田中 準
田中 敏彦
田中 真羽郎
谷元 千代子
土平 美津子
土井 栄子
内藤 愛子
内藤 邦雄
中野 盛人

中野 ゆり子
西田 万里子
西信 絹恵
西吉 義昭
新田 洋子
林 玲子
林田 恭司
原田 幹子
東原 洋平
平田 郁子
平田 昌男
廣田 健二
福永 朝雄
福永 勇二
福本 弦二
藤井 哲弘
藤岡 敏雄
細川 幸男
前田 智
前浜 俊彦
増田 紀子
松田 謙治
松永 芳子
松本 素子
松本 忠雄
三上 正浩
三木 房子
水本 文彦
溝部 芳子
三丸 ヒロコ
宮岡 等
三宅 武
三宅 和枝
三山 和子
宮本 良子
宮本 美津夫
三好 典子
森永 智子
森永 淳
山崎 進
山下 雅子
山本 陽
由井 徹

袖岡 茂
要垣内 玉子
浴山 眞
吉岡 純
吉原 明夫
米山 松雄

団体
観音キッカーズ
観音クラブ A 女子バレー
観音クラブ B 女子バレー
観音クラブ男子バレー
観音グランドゴルフ同好会
観音公民館陶芸グループ
観音コパンパタンクチーム
観音ジュニアバレー
観音地区民生委員児童委員協議会
観音本町一丁目南町内会
観音本町二丁目西部町内会
観音本町二丁目東部町内会
県営東観音住宅 1 号館自治会
県営東観音住宅 2 号館自治会
サポート観音ソフトボールクラブ
天福会
天満・中広地区青少年健全育成連絡協議会
天満青年会
天満地区社会福祉協議会
天満町本通町内会
西観音北町内会 健寿会
西観音町北町内会
西観音町南町内会
東観音町町内会
東観音町南区町内会
広島市西消防団観音分団
福島町二丁目 1 区町内会
福島町二丁目 3 区町内会
福島町二丁目 5 区町内会
本町一丁目北ソフトボールクラブ
南観音一丁目北部町内会

企業
あみ・なぎ
井上写場

大上鮮魚店
お好み焼き まめ
上川酒店
河井建設工業(株)
河政建設(株)
川本酒店
観音歯科医院
観音本町保育園
観音ローソン
共栄工業(株)
教西寺
飴庵
坂尻
柴田穀物店
昭和電器実業(株)
ジンノクリーニング
(有)新洋社印刷所
ストレッチスジム
セブン-イレブン広島観音本町店
セブン-イレブン広島東観音店
田中食品(株)
天満宮
東和電子(株)
中吉エンジニアリング(株)
西大薬局(有)
(株)西田修理工場
日本工芸
パティスリーマロニエ
(株)林の餅
広島観音町郵便局
広島トヨペット(株)
広島中広町郵便局
広島西郵便局
広島南観音郵便局
博美医院
(有)ファインテック
古川ガラス建材
みらい薬局
ラーメンぐっち
(株)ロンシャン
若葉保育園

その他、匿名での寄付もいただいております。

50年、これまでも、これからも



観音公民館運営委員会 委員長 定野 和広

記念誌をつくるというのは、これまでの観音一帯の町の成り立ちを紐解く作業でした。生まれ育った故郷の歴史を一から学び直すつもりで関わらせていただき、改めて私たちの町が先人の営々とした努力により今日につながっていることを感じました。

住んでいても意外に知らないことも多いものです。日頃なにげなく目にする一つ一つのものに由来があり、大切に守ってきた人がいるという歴史を感じつつもまた目を向ければ、いたる所で今日も生き生きと働き、元気に活動する「いい顔」のひとたちに出会います。「自分はこの町で生きているのだ」そして、「この町が大好きなのだ」という思いを強くしているところです。

観音公民館では、これまで多くの行事が開催され、グループ活動の舞台となってきました。記念誌の中でも懐かしい顔や、よくご存知の顔に出会うことができます。公民館の歴史がたくさん詰まっていますので、ぜひページをめくってみてください。

これまで積み重ねた 50 年を振り返りながら、未来のことを思い浮かべるのは実に楽しいものです。50 年後はどのようなになっているのでしょうか。時代が変わっても世代を超えて集い、学び、交流するという公民館の目的は変わることはありません。地域の皆様に愛され、これからも思う存分活用していただける拠点であり続けてほしいものです。

記念誌刊行にあたり、これまで活動を続けてこられたグループの皆様をはじめ、各団体の皆様、歴代職員の皆様、公民館に関係する全ての方に敬意を表します。また、このたび多くの方から写真や記録のご提供をいただきました。心から厚く御礼申し上げます。

皆様のご厚志により、過去、現在、未来をつなぐ一冊の記念誌が生まれました。公民館の記憶であり、これからの出発点です。地域の皆様に長く手に取っていただけることを願っております。

編集後記

観音公民館 50 周年記念誌をこれからの 1 年、5 年、10 年以上経っても、見て、活用され続ける記念誌にしたいという思いを糧に編集作業に取り組んできました。観音公民館エリア(観音・天満小学校区)の魅力を存分に感じるためには、実際に地域に出てその場を体感したり、地域団体や公民館活動に参加したりして、人と人とのつながりを実感し、地域への愛着をベースにした個人や団体グループの主体的な関わりが欠かせません。この記念誌がその道しるべとして活用していただけることを願ってやみません。観音公民館も皆さんの地域を知る手がかりになる学習機会の提供を今後展開していきます。

最後になりましたが、皆さまから多大なるご協力をいただき、無事記念誌を発行することができました。ご支援・ご協力をいただいたすべての皆さまに深く感謝いたします。

公益財団法人 広島市文化財団 観音公民館 社会教育主事 今澤 節美

観音公民館 50 周年記念誌

発行日 令和3(2021)年3月20日

発行 公益財団法人 広島市文化財団 観音公民館

〒733-0033 広島市西区観音本町二丁目1番77号 TEL 082-233-2603 FAX 082-233-2603

編集 観音公民館 50 周年記念誌編集委員会 定野 和広・内藤 邦雄・田頭 一徳・林 玲子・大津 忠司

印刷 株式会社タニシ企画印刷

〒730-0845 広島市中区舟入川口町4番2号

TEL 082-532-1315 FAX 082-532-1316

KANONちゃんノート

プロフィール

性別：女の子

生年月日：非公開

身長：未定

体重：40～70 kgの間

住所：〒733-0033

広島市西区観音本町二丁目1番77号

好きな食べ物：観音ネギ

嫌いな食べ物：甘い食べ物

趣味：コスプレ、人を驚かせること

性格：ツンデレ

特技：文武両道



平成 25 (2013) 年、観音地区の特産である『観音のネギ』をモチーフとして、当時観音高校3年生の加治慈海さんのデザインで誕生!

平成 26 (2014) 年3月2日(日)に開催された『平和大通り青空ギャラリー2014』でデビューし、当日の西区公民館9館のゆるキャラ選挙で、**第3位**になりました。

地域の方と一緒に作った /

着ぐるみ版 KANONちゃん



★お貸しすることもできます! 観音公民館まで問い合わせください



公益財団法人広島市文化財団 観音公民館へのごあんない

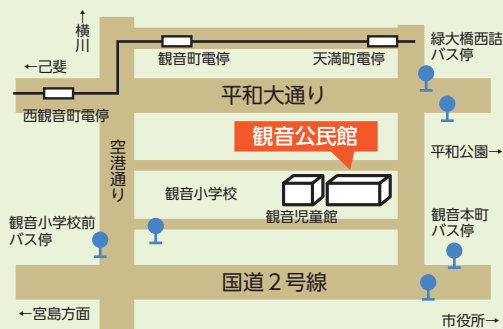
■住所：〒733-0033 広島市西区観音本町二丁目1番77号

■TEL：082-233-2603 / FAX：082-233-2603 E-mail：kanon-k@cf.city.hiroshima.jp



▲観音公民館 HP

《案内図》



《交通機関》

- 路面電車：広島駅＝宮島口(2号線)、広島港＝広電西広島(3号線)
「西観音町電停」又は「天満町電停」下車徒歩10分
- 広電バス：広島駅＝広島ヘリポート・マリーナホップ(3号線)、
郊外線「観音本町バス停」下車徒歩5分
横川駅＝広島ヘリポート・マリーナホップ(8号線)
「観音小学校前バス停」下車徒歩5分
- 広島バス：広島駅＝庚午・井口・商工センター(25号線)
「緑大橋西詰バス停」下車徒歩10分